

2023

HARVARD-YENCHING

INSTITUTE WORKING

PAPER SERIES

クララ・サアク・アロンボの人生—5回目のインタビューのナラティヴ

THE LIFE OF CLARA SAAC AROMBO:
A NARRATIVE OF THE FIFTH INTERVIEW

Aoyama Waka | The University of Tokyo

The Life of Clara Saac Arombo

Waka Aoyama

Institute for Advanced Studies on Asia, The University of Tokyo

Abstract

These studies are part of a preparation for an oral history piece on the life of Clara Saac Arombo (pseudonym), a Cebuano woman who lives in Davao City, Mindanao, Philippines. Her parents were poor farmers who had migrated from Cebu to Mindanao in the early 1950s after World War II. Following a hard life in rural areas, she received higher education in Davao City and eventually began working for NGOs and local government agencies to help the urban poor. Her narrative of her life is valuable in that it reveals, from her perspective, the experience of a woman living in socioeconomic development and cultural change in Mindanao. The author conducted seven 60-minute interviews at her home between August 25 and September 7, 2022. These studies are edited versions of the interviews, which were translated from the original Cebuano into Japanese. Transcriptions of the original Cebuano interviews are included as appendices to these studies. The names of the persons in these studies have been withheld to maintain confidentiality.

Keywords: Philippines, Mindanao, Davao City, oral history, narrative, Cebuano female settler

クララ・サアク・アロンボの人生
東京大学東洋文化研究所
青山和佳

要約

これらの原稿は、フィリピンのミンダナオ島のダバオ市に暮らす、ひとりのセブアノ人女性の人生に関するオーラル・ヒストリー作品を作るための準備の一部である。この女性の名前は、クララ・サアク・アロンボさん（仮名）という。彼女の両親は、第二次世界大戦後の1950年代初期にセブ島からミンダナオ島に移住した貧しい農民であった。彼女は農村での厳しい暮らしを経て、ダバオ市で高等教育を受け、やがてNGOや地方自治体に勤めて都市貧困層を支援するようになった。彼女の人生に関するナラティブは、ミンダナオにおける社会経済発展と文化の変化を生きたひとりの女性の経験が本人自身の主観から語られている点において貴重である。筆者は、2022年8月25日から9月7日にかけて、彼女の自宅において1回60分のインタビューを7回実施した。これらの諸稿は、それらのインタビューを原語のセブアノ語から日本語に翻訳し、編集したものである。付録として、セブアノ語のインタビューの文字起こしを含む。なお、人物の名前はプライバシー保護のため伏せられている。

キーワード：フィリピン、ミンダナオ、ダバオ市、オーラルヒストリー、ナラティブ、セブアノ人女性移住者

東京大学東洋文化研究所
青山和佳

2022年9月3日(土) 13:00-14:00 クララ・サアク・アロンボさんとのインタビュー
聞き手：青山和佳、場所：フィリピン、ダバオ市、語り手の自宅の居間
使用言語：セブアノ語、翻訳及び編集：青山和佳

—オーケイ、生業について。

生業。ワカ、わたしがまだ小さかったとき、なんというの、うちの農場のほかに、わたしたちはホルナル(*horna*)していました。ホルナルって、わかる？

—ええと。

ええとね、金持ちの農場で労働するという意味。かつての一人当たり一日の支払いは50ペソ。まだ小学校に通っていたころ、ホルナルしていました、土曜日と日曜日に。金持ちの農民(*farmer*)のところで、働いていました、草取りするとか。農場主の名前は、E、それがアペリド。

—ビサヤ人ですか？

ビサヤ人の金持ちよ、ワカ。親切な人たちでした。というのは、あなたがそこで仕事を終えるたびに、何かを持たせてくれるからです、ときにはお米を持たせてくれたり。良い性格の金持ちだったのよ、ワカ。金持ちも人によるけれど、ワカ、よい性格の金持ちもいます。

毎週末、わたしたちは副業(*sideline*)を探しました。お弁当(*balun*)の足しになるように。当時、そうね、わたしはもう大きかったです、6年生くらい。というのは、まだわたしたちが小さかったとき、わたしたちの生業は、学校に通って、そこで小商するというか、野菜とかを交換していたから、紙と。物々交換(*barter*)。そう、それが、わたしたちが小さいときのこと、当時、母が野菜を植えていて、庭で。そういうものを交換にもって行って。そうでなければ、売って。それで、学校でのお弁当に。

でも、わたしたちがまあまあ大きくなったころには、ワカ、わたしたちはちゃんとした農民(*farmer*)でした。というのは、わたしたちは労働していたからです。わたしたちの農場以外でもね。というのは、わたしたちの農場で雑草取りを終えて、雑草がもうなくなったら、仕事を

¹ 本稿は科研費基盤研究(C) 18KT0077「三世代のサマ・バジャウ移民家族を生活史の語り合いでつなぐ—記憶の分有と想像力」、および基盤研究(B) 21H03700「人間回復と地域社会再生のための有機農業—国際比較」の成果の一部である。プライバシー保護のため、人物の名前は仮名あるいは伏せてある。語り手であるクララ・サアク・アロンボさん、本研究を始めるにあたり助言をくださった Ateneo de Davao University の Nelly Limbadan 博士、および Christian Pasion 先生に深く感謝する。

終えて、わたしたちは、他の農場、つまり支払いのある農場で労働します。そういうこと。それをホルナルと呼ぶのよ、ワカ。

—ホルナル。ビサヤ語ですか？

そう。あなたはホルナルする。そして、ええと、それが終わったら、ウィークデイは、私たちは学校に通います。それで、わたしが高校生になったとき、ああ！ そうではなくて、わたしが6年生を終えたとき、つまり、小学校を終えたとき……。豚の飼育をしました。ええと、豚を肥育する。豚を育てるのではなく。肥えさせる。

—肥えさせる？

つまり、あなたは豚を太らせるだけ。あなたは子豚を買ってきて。あなたは小さい豚を大きくする。つまり太らせる。それがファッティング。というのは、レイジングであれば、雌豚がいて、(その)子豚がいて。言い換えれば、その子豚にはママがいて、そういうのをレイジングというの、ワカ。あなたはママ(雌豚)を飼っていて、それで豚を育てている、子豚が生まれる、子豚を産ませる、それでその子豚を売る。それがレイジング。ファッティングは、あなたが豚を大きくして、太らせて、そして売る。豚が小さいときから始めて、つまり子豚から始めて。

—小さい豚を買ってきて大きくする、なるほど。

それがかつてのわたしたちの、わたしの仕事でした。それで、わたしの4年間という時間が……。というのは、農業のほかに、わたしたちは副業として肥育をしていたので。それでね、ワカ、豚を大きくするには4ヶ月から6ヶ月かかります。70キロになります。かつては、豚はまだ安くて、ワカ、70キロの豚一頭で700ペソにしかなりませんでした。1キロ当たりの値段はまだ安かったから。

ええと、わたしが小学校を卒業したのは何年だったかしら。1974年、そう74年。というのは、わたしが高校を始めたのが1979年だから。

—1978年では？

ちょっと待って。1979年には大学に入っていて、ダバオにもういたので。74, 75, 76, 77, 78……79。ちがいます、ワカ。まだ1971年のことで、わたしが小学校を卒業したのは。それで、4年間(学校は)中断して、それ(豚の肥育)がわたしの仕事でした。わたしたちの生業でした。それで、もしわたしが大きい豚5頭をもっているとすると、2000ペソから3000ペソの利益が上げられます。豚がどのくらい成長するかによるけれど、ワカ。豚に何を食べさせるかによりますね。食欲旺盛な豚はすぐ大きくなります。食べ物が足りない豚は太るのに時間がかかります。人間と同じね。よく食べる人は太っているでしょう。でも、あまり食べない人は痩せているものね。それって、豚の成長と共通するものがあるでしょう、ワカ。

それで、豚をどのように飼うかは飼い主次第で。だけど、だいたいの場合、わたしの豚は何頭だったかしら？ 5頭ずつか、6頭ずつか。最大で6頭の子豚まで。つまり、小さい豚は。6頭ずつだったわね、ワカ。少なくとも二年間にわたしたちは、ええと、6頭ずつを2回だから、12頭の豚を売ることができます。ええと、そうではなくて、一年間にわたしたちが売ることができるのは……

—12 頭？

そう。だから、一年間にわたしたちは 6000 ペソの売上があります。一年間に 6000 ペソ貯蓄できるような感じ。そう、それでその収入を無駄遣いせずに。お金が足りない？ でも、ワカ、わたしたちは、なんとかして……。わたしは、そんなふうに豚を育てていたから……。わたしたちは、20,000 ペソ貯めました、四年間で。四年間でね、ワカ。

—すごい！ それなりのまとまった金額ですね。

そう。つまり、それが豚の肥育にかかった費用を差し引いて残った、わたしたちの貯蓄です。そこそこの金額ですよ、ワカ！ わたしたちが稼いだお金はそこそこの金額だったので。それは、わたしたちの貧困への助けにもなったと思います。わたしたちが農民（農家 farmer）になる助けになったと思います。動物を飼うことは、ワカ、農業の副業ですから。たとえば、水牛とか、ヤギとか。牛とか。そういうのを飼うのは副業です、山地 [bukid] でのね。それで、あなたは儲けることができます。たとえば、あなたは痩せた水牛を買って、よい世話をします。水牛は太る。高値になります、ワカ。そんなふうに。あなたは痩せた豚を飼います、たとえば雌豚を。たとえば子豚のいる雌豚を。あなたはその豚を太らせる。そうするとそれも高値になります。それが山地 [bukid] での暮らしなのよ、ワカ。そういうことがわたしたちの生業でした。

わたしの父は動物を仕入れていましたよ、ワカ。アヘンテ [ahente] をしていました。痩せた動物を買って、わたしたちが太らせて、そして売ります。アヘンテというのは、資金 (capital) を渡す人がいて、（それをもってアヘンテは）エリアに出かけて、（動物を）買う。エリアに行くのは彼です。それで、資金の持ち主から、儲けの一部をもらいます [porsento]。ふつうは、ワカ、そうね、30%。70%が資金の持ち主の取り分で、30%がアヘンテの取り分。たとえば、1000 ペソの儲けがあったら、700 ペソは資金の持ち主のもので、300 ペソがあなたのものになる。すごく少ないよね？

—ほんとうに。

というのは、資金はあなたのものではないからです。ワカ、水牛を買うために必要な資金は大きいですからね。一頭 11,000 ペソ。現在なら、一頭 30,000 ペソから 40,000 ペソ。かつては、一頭 11,000 ペソだったけれど。そう、それがわたしの父のかつての生業でした。

わたしの母は、庭 (garden) が生業でしたよ、ワカ。

—庭？

わたしの父は、お金になることなら何でもしました。そう。ワカ、そういうことがかつてのわたしたちの仕事で、それでわたしは学業を中断したわけです。四年間。というのは、費用がないから学校に行かせられないと言われて。それで、わたしたちが合意したのは、わたしが動物を育てること、つまり豚を太らせること。それで、わたしがフォーカスするのは豚だけってことになったの、毎日ね。餌を食べさせて、水を飲ませて、水浴びさせて、糞を始末して、そういう感じで。飼っている場所を掃除して。というのは、掃除しないことはありえないのよ、臭くなってしまいうから、ワカ。それが、わたしの毎日の仕事でした。四年間。豚にやる食べ物を探して。つまり、あれは何ていうのかしら、ワカ。あの、バナナの茎 (stalk) のこと？ バナ

ナの幹[punuan]、ええと、バナナの果実があるでしょう、それを切り落としたあとにのこる部分。それを斧でたたいてから煮て、豚に食べさせるの。そうすると、与えるフスマ[tahup; bran]の量を減らすことができる。

—tahupって何ですか？

トウモロコシの粒に、コーン・グリッツにある……。トウモロコシの粒にフスマがあるの。ええと、トウモロコシを覆っている皮があるでしょう。それが tahup です。それがわたしたちの仕事でした。それを豚に食べさせていました。フスマとさっき説明したバナナ（の茎）。

—あなたはどんな気持ちになりましたが、学校に通っていないあいだ。

実際のところ、すごくがっかりしていたのよ、ワカ。わたしは、憂鬱で落胆していました。というのはね、わたしは成績が良かったから[bright]、小学校のとき。それなのに、同じように成績が良かったクラスメイトたちにおいてきぼりをくらったのだから。子どものときって、競争するじゃない。だから、わたしは意気消沈して、両親にはがっかりした。だって、わたしが学業を続けたかったのに、両親はそれを承知してくれないから。ああ、両親は言うのよね、「家にいなさい。結婚したら夫ができるのだから。夫に生かしてもらえらるだろう」と。そういうふうにする。仕方がないから、ワカ、わたしはそれを受け入れました。どうやっても学校には行けないし。四年間。それがわたしの仕事だったのよ、ワカ。

—四年間。長いですね、四年間は。

そうよ、四年間というのは長いよ。何ヶ月になる？ 12, 24, 48, 49, 50, 60, 70, 80, 90...90ヶ月？ ええと、ちがう、48ヶ月。48ヶ月の間よ、ワカ。わたしにそれが起こったのは。わたし、すごくかわいそう[luoy]でしょう、ワカ？ 両親に逆らうことはできません。かわいそうでしょう、両親が貧しいと。まだ小学校6年生で、12歳で。あなたは彼らにムスパク[musupak]できない。それは無理です、ワカ。あなたはそれに従うしかない。

—ムスパク？

逆らうという意味です。あなたは彼らの決定に逆らう。でも、あなたは彼らの決定に従わなければならない。受け入れるしかない。

—なるほど、でも、合意 (agreement) はありましたか？ 学校に戻るといふ？

合意はありました。終わったら、その四年間が終わったら、学業を続けると。そういうわけで、豚を育てる四年間を終えたときに高校で勉強を続けられたらと願っていて。それなのに、両親はあいかわらずそれはだめだって言ったのよ。

—どうしてですか？

だって、なかったっていうから………だって、女性を学校に行かせるのはよくないっていうから。といのは、出て行って、家から離れて、そう、家から離れて、たとえば、わたしがダバオに来て、女性は妊娠させられるだけだって。というのは、恋人を作るからだ。ワカ、女

性は恋愛生活をするのだと、もし両親と一緒にいなければ。それから、妊娠させられてしまって、家に帰る、そういう傾向があるのだと。山地[bukid]に戻ると、それで結局、両親が（彼女を）生かす[mubuhi]ことになる。

—実際、そういうケースは多いですか？

多かったです、以前はね、ワカ。以前は、駆け落ちするのが流行っていて。あなたは連れていかれて、それから終わったら（冷めたら？）戻ってくる、もうやりきれなくなってしまう。あなたの家族をあなたはやりきれなくなると、あなたは両親のところへ戻ってくるものなのよ。それで、あなたの両親の負担になる、というのは両親があなたを生かすことになるから。そうでしょう？ あなたが夫を得られるとする、駆け落ちで、そういうときはあなたの夫の仕事が良くないといけない。あなたに仕事がなくともそれはどうでもいい。夫にも仕事がないのに、あなたは夫のところに戻りますか？ 両親のところに戻るでしょう？ そうですね？ それで、戻されたとき、あなたは相変わらず両親の重荷になります。

そう。もしあなたが結婚したら、幸せであってほしい、あなたの両親も幸せであってほしい。というのは、当たり前だけれど、**あなたはいまや夫に生かされている [buhion na ka sa imong bana]**………ということでしょう、コンセプトは？ あなたは夫に生かされている。あなたについて、もうあなたの両親は関与しない。もし何かあれば、あなたは彼らに相談するだけで。そういうわけだから、あなたが（両親のところ）に戻ってくると、痛い[sakit]のです。あなたがやりきれなくなると、夫にやりきれなくなると。まさにこれが、フィリピンの伝統[traditions]なのよ、ワカ。ああ。

たくさんあるでしょう？ たくさん家族で、子どもは結婚したものの、結局、両親のところに戻ってきて、孫たちを生かす（面倒をみる）ことになる。結局、両親が孫たちを生かす。それから、なんというか、夫も居候する。この夫というのは、姻族(in-laws)の。姻族の男性、ワカ。彼も両親のところ暮らし、ワカ。両親のところ暮らしするわけ。

—居候する？

これって、ワカ、わたしは自分の子どもたちが結婚していないことに感謝している一つの理由でもあるのよ、だって、わたしのところに居候している人はいないから。わたしの子供たちには、まだ夫がないから（笑）。わたしのところに戻ってくる。でも、ワカ、わたしの子供たちはわたしのところにたぶん戻ってこないと思う、あの子たちには仕事があるから、そうでしょう？ 仕事をもっている女性でしょう？ ワカ、もしあなたの子供も、女の子に仕事が無かったら、それはすごく苦い。それで、男性も仕事が無かったら。ね？ あなたたちふたりに仕事がない。それなのにあなたたちに二人子どもがいたら、どうやってその子供たちを生かしていくのか？

—それはすごく難しい。

そうよ、ふたり子どもがいて。どうするの？ だから、ワカ、家族でそういうことがあると苦い、つまり、あなたの子供も、女の子にはっきりとした生業がなく、男性（その夫？）にもはっきりした生業がないとなると。あなたたちは苦さをひどく経験する。でも、ワカ、それって、よくある傾向で、イスラ・ベルデに限らずとも、トレンドとしてはよくあって。

—現在でもですか？

そう。あなたの子どもたちは、結婚してもあなたのところに同居する。わたしたち(kita)は結婚したら、もう親の扶養家族ではありません。わたしたち(kita)が結婚したら、仕事をもっているから、自分たちのことは自分たちです。そう。ワカ。

ともあれ、当時、わたしは高校で勉強することに戻って、(親に)許可されてないにもかかわらず、ああ！ それでもわたしは学校に行きました！ 入学しました。借金したってかまわなかった。それで、じっさい、ワカ、自分自身で決めることは、あなたにとって有利なこと(advantage)があるものなのね。あなたはそこで恥ずかしい思いをしようとも、学校で、借金することで。入学さえできれば。うん。「先生(Sir)、あの…わたしはまだお金がないんです、いったんお金を貸してもらえませんか？ 入学させてください」。ああ。

—それで、大丈夫でしたか？

ワカ、成績がよい[bright]な生徒というのも有利なことがあるのよね、というのは、先生たちがあなたのことを知っているから。それで、あなたは先生たちにたいして恥ずかしいと思わない。わたしはその先生たちのもとに何年いたからしたら、だから、あなたは恥ずかしくない、ワカ。あなたは説明することができます、なぜあなたに支払うお金がないかを説明することができます、そういう感じで。先生たちは、イエスと言ってくれました。わたしがいなくて寂しかったとも言ってくれました(笑)。

たぶん、「なんということだ、わたしたちのかつての優秀な生徒が遅れてきている」って思ってくれたのではないかと。ワカ、なんというか、あの、グループから遅れてしまって、あなたのクラスメートたちの流れと一緒にいくべきだったのに、そうすれば、いまごろはもう大学一年生だったのに、あなたは大学の一年生。なのに、わたしは遅れていたのだもの！ そういうことで。ワカ、わたしは恥ずかしかったのよ。学校に戻ることが恥ずかしかった、だって、わたしの知り合いたちはもういなくなっていて、わたしのクラスメートたちは新しくなっていて、そうでしょう？

でも、ワカ、相変わらず競争で、というのは、わたしのクラスメートたちは新しくなったけれど、わたしは相変わらず成績が良かったから。わたしはつねにトップテンに入っていて。学校で、トップテンから外れたことはなかったから、ワカ。つまり、四年間中断してしまっただけで、わたしは、新しいグループにしっかりついていけました。ついていけたの。

—豚の肥育をしているあいだ、勉強はしていましたか？

していませんでした、ワカ。完全に家事に専念していました、ワカ。つまり、豚のメンテナンス。

—すごいそがしかったですか？

すごいそがしかったです。ワカ、あのね、わたしに勉強なんかするヒマはなかったの。でも、ワカ、学校に戻ったとき、わたしはまたよく勉強するようになりました。ああ、わたしはよく勉強していました。明け方の三時に目を覚まして、ワカ。山地[bukid]で。そう、起きて、明け方の三時に。それで、宿題をする。読む。書く。そう。というのはね、六年生だったときに、わたしはエッセイ・ライティングのコンペティションに参加したの。とぎれなくずっと文字を綴っていく(笑)、どんどん。その場でどんどん書くの、ワカ。わたし、書くことができ

るのよ、その場でね。当時、まだ六年生でした。作文コンテストに参加したのね、ワカ。ポスター・メイキングなんかにも参加しました。そういうものに参加していました。

—素晴らしいですね。

ほんとうに。クリエイティブなことにもわたしは才能があつて。プレゼンテーションとか、そういうものに。それは、ここ（頭を指す）によるものだから、たしかに。ここにね。高校生になったら、コンペティションがあると参加させてもらって、クイズ・ビー(quiz bee)とか、わたし参加しました、そういうものに、ワカ。クイズ・ビー。

それから、合唱とかに参加しました。子どものころ、わたしの声はきれいだったから、ワカ。いまでは、年をとったからもう声はきれいではなくなって、高いピッチがでなくなったというか。コーラスグループとして遠征するというか、そういうのにわたしはいたことがあるのよ、ワカ。キダパワンまで行ったり。ほんとうに！　そこまで行って、街の大会(municipal meet)、ワカ、それはすべての学年が集まるコンペティション、つまりコンテストで。

—学校の？

そう、インター・スクールの。そういうコンテスト。わたしたちはそういうコンテストに参加して、ときには賞金をもらって、それをみんなで分けていました（笑）。そう、分けあっていたの（笑）、分けあつてね。そう、わたしたち、そういうことが好きだったのよ、ワカ。なんというか、タレント・タレントのような？　わたしたちは、そういうことが好きでした。

わたしがまだ小学生だったころは、ランナーでもあったのよ、ワカ。賞金をもらったこともありました。市の催し物で[Palarong Panglungsod]。そう、地区の大会(district meet)で。そういうものにわたしは参加していました。そう、当時、わたしは走ることが得意だったから、ワカ。そう。高校生になったら、もう参加しなくなったけれど。というのは、もうダラガ[dalaga]（若い独身女性）だったから。もう年齢がいつていたから。でも、小学校のころは参加していました。地区大会とかに。でも、わたし、トレーニングしていたのよ、ワカ。運動するために走っていました、というのは、さもないと、なんというか、あなたは気を失って倒れてしまう[kuyapan]から。もし耐久力(resistance)がないと。だから、あなたの身体をちゃんと準備しておかなければなりません、そういうアクティビティに慣らしておく。というのは、そういうアクティビティに慣れていないと、校庭を半分くらい回ったところで、もうあなたは気を失って倒れてしまうから。そういうの、かわいそうでしょう（笑）。だから、あなたはちゃんとトレーニングしておかなければなりません。

—ちゃんとトレーニングすると。

そう、わたしたちの競技場は大きかったから、学校の、ワカ。そう。わたしは、ワカ、陸上競技で賞を取ったこともあります。あの、棒があつて、飛んだりする競技、棒がある……。あれ、わたし得意だったの。だから、わたしは、ワカ、年をとってもあまり病気がちではないのだろうと思います。子どものとき、動き回っていたから[kiat]。そうではないかしら、ワカ？

—動き回っていたから（笑）。きっとそうですね。とても運動が得意だったのですね。陸上競技？

そう！ 陸上競技。あの、槍投げというのもやっていて、ワカ。どこまで槍を遠くに投げられるか。あれにも参加していました。そう。というのは、もし母がお金をもっていたら、ワカ、たぶんわたしの生業は、ええと、バーベルを持ち上げることだったでしょう。

—ええ？！ バーベルを持ち上げる？

そう、でもわたしたちにはその競技に参加するためのお金がなかったのです。わたしの母にはそのお金がありませんでした。わたしは力持ちだったのよ、ワカ、まだ子どもだったころね。力持ちでした。そう、というのは、わたしたちは慣れていたから、豚たちがいたころはバナナを肩に背負っていたから。わたしたちのバナナの茎を肩に背負って行って、わたしたちの豚にそれを食べさせる、ワカ。わたしたちが背負っていくのよ。

—重いですか？

茎のところから[gikan sa punoan]。それで運んで行って、家のところまで。だから、わたしたちは力持ちでした、その背負っていくトレーニングがあったらからね、ワカ。そう、それがまさに家でのトレーニングでした。

—家で。

そう。Eにしても、のんびり屋ではなくて、動作は機敏[paspas]ですよ、ワカ。彼女は動くのが速い。

—それは、ベネフィット……

貧困のベネフィットね（笑）。すべてに参加させてもらう、というのは、あなたは賞を取れるかもしれないから。

そういう感じでした、ワカ。それから、高校生になったときには、学校の課外活動以外でも、わたしはとても活動的でした、ワカ。それで、C-A-Tでもやっぱりわたしは活動的で。

—C-A-Tとは何ですか？

ああ、Citizen's Army Training（市民軍事訓練）のことです。CAT。高校での必修なのです。そこでもわたしはオフィサーでした、わたしは背が低いにもかかわらず、ワカ。ああ。オフィサーでした、CATで。

そう。それから、ええと、ええと、週末、週末は？ 高校生だったときは、ワカ、お金がなかったので、わたしたちは洗濯に参加していました（笑）。先生の洗濯（笑）。そう、洗濯をいつもしていました。「先生(Ma'am)、先生、洗濯物がありますか？ わたしを雇ってください、わたしたちにはお金がありません」って（笑）。先生は憐れむものでしょう、ワカ？ 先生たちは憐れみを感じる。

—生徒たちが必死になっているから。

そう。それで、「わかりました、クララ、わたしの家に来なさい。あなたたちはわたしの家に来なさい、そこにわたしのメイがいるから。一緒にやりなさい」と。それで、わたしたちは

先生のメイと一緒に洗濯する。わたしたちはクラスメイトでした、ワカ。わたしにも親しい仲間[barkada]がいて……。あなたが同伴者なしに家々に行くのは難しい、もしかしたらレイプされるかもしれない、だってわたしたちはまだ子どもだったから。そうでしょう？ それで、ワカ、わたしは洗濯してたけれど、一緒にいる人がいました。わたしはひとりではありませんでした、だってそれは難しいから。そうじゃない？ だって、家主にレイプされるかもしれない（笑）。だから、もしあなたが家事手伝いに行くなら、あなたと一緒にいる人がいなければなりません、その家で。そうでしょう。つまり、予防。

—予防。

予防。あなたは予防しておくべき。そう！ 仲間といること[barkadahan]のスタイルでいくべき、ワカ。あなたはその家に一緒に行ってくれる親しい仲間を探す。まさにそれがわたしの経験です、ワカ。

それで、学校がある日は、（週末に）洗濯ができたおかげで、わたしたちはちゃんと**お弁当[baalon]（小遣い？）**がありました。（洗濯のとき？）食事も無料だったし。食事無料。そういうことで、ワカ。そういうふうには、わたしたちは高校を終えることができ、わたしたちの学校でのトレンドは、副業(sideline)をすること、わたしたちは土曜日に副業することで、つまり掃除をするとか、洗濯をするとか。それでもね、ワカ、わたしは四年間を終えることができました。そう。わたしの親がわたしの面倒を見てくれなかったにもかかわらず。

—学校に関することはまったく面倒を見てくれなかったのですか？

まったく見てくれなかったのよ、ワカ。そう。でも、食べ物、つまりお弁当[baon]は母が相変わらず準備してくれました。でも、いわゆるプロジェクトは、高校はたくさんプロジェクトをするのよ、ワカ、わたしたちのプロジェクト、宿題、そういうのは自分もちだったのよ、ワカ。わたしが費用を出しました。わたしの母が出してくれたのは食べ物と交通費だけです。それで、文房具(supplies)は、自分もちでした、ワカ。そう、でもね、ワカ、そこでもわたしは苦労はしませんでした。というのは、あの先生(maestra)、わたしに洗濯を頼んでくれたあの先生が、家庭科の教師だったからです。それで、その先生は食堂(canteen)をもっていて、そこでわたしは無料で食事ができたのです。

—店番してたのですか？

はい、店番していました。それで、その先生の科目も、なんというか、というのは、家庭科にはたくさんプロジェクトがあつてね、ワカ、枕カバーを作るとか、雑巾を作るとか、わたしはプロジェクトに参加しませんでした。そこ、つまり食堂にいました。さまざまなプロジェクトを、先生はわたしから免除してくれて。というのは、わたしは先生の食堂の店番だったから、わたしの時間は、つまり食堂で費やされていたから。それで、食事も無料で。ワカ、わたしは先生のお気に入りでもありました。わたしは**行儀のよい生徒でした[buotan]**。学校でぞんざいなふるまいをしない生徒でした。そう、わたしは先生にとっても従順でした。それに、シプシプ[sipsip: ご機嫌取り]もすごくしていたし。

—シプシプとは何ですか？

「先生、先生、何を取ってきましょうか、先生」（笑）、そういうふうを考えてきく（笑）。そう。それで先生は言う。「クララは親切ですね」と（笑）。ああ！ わたしは食堂で店番をさせてもらっていましたが、ワカ。ああ！（食事は）無料にしてもらって、ワカ。

でもね、ワカ、わたしの母は学校にはぜんぜん来てくれなかったのです。ほかの母親たちはね、自分たちの子どもに会いに来るのに。わたしは両親に放っておかれました。

—学校に来なかったと？

来ませんでした。それで、あなたは知っているかしら、あのリボンをつける、わたしが表彰される時のリボンがあるでしょう？ そのときね、母は壇上に上がらなかったのです。父が上がりました。父がわたしのリボンをつけてくれました。わたしの母は恥ずかしがって、というのは、彼女は教育を受けてなかったからです[kay wa man sya' y grado]。とても憐れでしょう、ワカ？ そう、それがわたしが高校を卒業したときのことで、そう、ワカ、父がリボンをつけてくれました。それで、父はもう高齢で、ワカ、おそらくもうシニア[senior: ここでは60歳以上を意味する]で、わたしは下から二番目の子どもだから。父はもうすこしでシニアで、たぶん55歳くらいだったと思います。55歳から58歳くらいでした、わたしが高校を卒業したとき。

それで、なんと、ワカ、父がリボンをつけてくれたとき、リボンのピンが落ちてしまいました。あの、リボンについている針が。針ついているでしょう？ それが落ちてしまったの（笑）。床に（笑）。それで探すはめになって（笑）。30分くらいピンを探しました（笑）。卒業式の列がそれで難航してしまって、ワカ、だってピンが（笑）、落ちてしまったから（笑）。

—なんとかかわいそうに。

ほんとうに。それが卒業式でのわたしの父の経験です。

—お父さんはここ（ダバオ）に来ましたか？

いえ。そのときはまだむこうでした。まだ大学ではなかったから。まだマグペットでした。そう、高校。高校を卒業したときのことです。父はまだ存命でした。でも、母はもういませんでした。母はもう亡くなっていました、その当時、ワカ。

ワカ、（さっき話した）経験が、わたしたちがよく憶えていることで、わたしたちが父についてよく笑う思い出です。父がニードル・ピンを探したこと（笑）。ニードルピンって、わたしたちはそれを呼ぶのだけれど、リボンについているピンを。

そういうことで。それで、ワカ、大学に行ったら、わたしはもう副業はまったくしていませんでした。学業だけをやっていました。そこにしっかりフォーカスして、大学に。学業にフォーカスしていました。少なくとも、ワカ、わたしに収入はなかったけれども、わたしは学校に歩いていくことができました。学校はそこそこ近かったから。そんなには遠くなかったからです。だから、わたしは交通費を使わなくてすみませんでした。毎朝、歩いていくのです。少なくとも、わたしがとっていた授業は早い時間で、まだ暑くはなかったにです。8時から授業。7時半に歩き出す。まだ暑くはありません。その時間だと、その暑さはビタミンCのようなものです、ビタミン・サン(Vitamin-sun)。

—太陽ビタミン？ 時間が早いと？

(笑) そう、ワカ、だからあなたは早い時間に学校に行くべきです。というのは、まだそれほど暑くはないから。あなたはまだ歩いて行くことができます。

それで、夜になって、あなたの取っている授業が夜に終わるようにする。というのは、歩いて書いれるように。夜もまた暑くはないからです。9時に帰れるように夜の授業をあなたは取りなさい。歩いている学生仲間はたくさんいました、というのは、「ああ、日陰になっている、歩いていきましょう」と言っ。そう。わたしには一緒に歩く仲間がいました。そうでしょう？ そう、そうでした。ワカ、それがわたしの戦術[taktika]で……。

—つまり、一日中を学校で過ごしていたと？

そうです。8時から、そうね、12時まで。それから夜の科目を履修して。それが1日の残りの科目。夜の授業を履修する。そう、歩いて帰れるようにするためだけに。ほんとうに、ワカ。

そういうことがありました[mao to sya]。それから、そこで、ワカ、なんというか、苦い経験をして、教育実習をして。毎日、授業をしなければならなくて。日中、教えていた。日中、学校に行って報告していました。それは、苦い経験で、というのは、わたしは歩いて行けなくて、というのは、学校に到着するとあなたは疲れた状態になってしまうから。それで、あなたは授業もしなくてはいけないわけで、ねえ？ 1年生だったと思います、わたしが担当していたのは、ワカ。小学校だったかしら。

—ファーストイヤー？

ファーストイヤー、高校の。それで、(学校に)到着するとあなたは汗をかいていて、疲れていて。そうになってしまうから、あなたが歩いて学校に行くことは不可能です。

そういうことで、ワカ。ときには、わたしは近所の人に交通費を借りることもありました。ピアピ出身の人に。

ときには、わたしたちクラスメイトのスタイルとして、もしわたしたちに困難なことがあったら、ワカ、もしあなたに親しい仲間 (barkada) がいれば、当時、わたしには親しい仲間が10人いました。その教室に。ワカ、あの同じく教師たちだけで[kanang mga teacher lang pud ba] わたしたちはいつも、「アラウアンスをもらったばかりの人は誰？」ってきいて、「わたし！ わたしよ、クララ」というふうに応答があって。そう。それで、いったん貸してもらって、それで、わたしはお金を得て。そんなふうだね、ワカ (笑)。リンケージ (linkage)。リンケージよ。あなたは、クラスメイトのなかでアラウアンスをもらったばかりの人からお金を借りる。そう。借りる。「わたし、借りるわね。わたしがアラウアンスをもらったら、あなたにあげるから。わたしのアラウアンス、遅れているのよ」って。「うんうん(sige sige)、家に支払うのは後にします。借りている家に(家賃を)払っているのはわたしだけではないから」と、クラスメイトは言ってくれる。それで、わたしは言う。「わたしはあなたからお金を借ります」。わたしはすごく嬉しい！ というのは、お金を借りられたから (笑)。ねえ、サイクルだもの。

—サイクル？

サイクル (循環) しているだけだから。そう、サイクル。わたしたちの生活[kinabuhì]。すくなくとも、あなたにたくさん友人がいれば、困ることはありません。というのは、あなたは

交渉できる[makahangyo]から。でもね、大切なことは、あなたがちゃんと払うことです。というのは、もしあなたがお金を払わなかったら、その人は何を食べればよいのでしょうか。

—支払わないと、友人がいなくなりますね。

そう。あなたには友人がいなくなります。そう。もしそんなふうになら、あなたが狡猾になると、借金をはぐらかすようになります。あなたの借金がなんであれ、返済すべきです、あなたがまた借金できるように。それが、わたしたちクラスメイトの間の合意でした。というのは、クラスメイトたちもダバオ出身ではなかったからです。ホーリー・クロス（大学）の学生は、山地[bukid]出身なのよ、ワカ、ふつうはね。

—それで、助け合う？

そう、助け合います。そう、ワカ、わたしたちは助け合います。大丈夫、たとえば、「あの、わたしたち[kita]、プロジェクトがあるけれど、わたしはお金がありません」と（ささやくように）いう人がいたら、「わたしがあなたにお金を貸してあげます」と（小さい声で）言う。そんなふうで（笑）。でも、それはね、あなたにとってすごく親しいクラスメイトだけの間でのことよ、あなたのクローズ・フレンド。ああ！ それで、そのクラスメイトが言う、「ああ、なんてこと、わたしはこのレッスン・プランの作り方がわからない」って。それで、わたしは言う。「そうなんだ、どうする？」。そうすると彼女が言う。「あなたの家に一緒に行ってもいいよね、教えて」と。「一緒に行こう！」（笑）。それで、家に一緒についていく、ワカ。

—それで、教えてあげる？

そう。そのときも、わたしたちは徒歩でした。それから、それで、家に行って。ときには、わたしたちは10人もいました、ワカ。わたしは、レッスン・プランを作るのが得意だったから。そういうことがほんとうに得意でした。わたしは作文が得意だから。だから、もし詳細なレッスン・プランだとすると、ワカ、作るのはすごく難しいの、というのは、「グッド・モーニング」（という挨拶からいちいち）までも付け加えて書かなくてはならないからです。

—ものすごくたくさん……

詳細を書く。そう、詳細を。短いのは大丈夫、ショートカット的なレッスン。プランは。でも、完全版のレッスン・プランは作成が難しいのよ！ そういうことで、わたしはレッスン・プランを作成するのが得意で。ああ、最高点が15とすると、わたしは14点で、「あなたはとてもよい」と言われて。”Misa” ああ、とてもよい、わたしのレッスン・プランはとてもよかった。わたしのクラスメイトは（わたしのいうことを）聞いていました。ああ、クラスメイトたちと一緒に家に行ったものです！（笑）それもやっぱり、お金を稼ぐことができました、ワカ、というのは、その家で食事が無料だったから。そう、その家での食事が無料。というのは、だって、その人たちにはお金があるから当然です。そう。わたしのクラスメイトたちは、お金がありました。

ときには、わたしたちはお金を出し合って、というのは10人でお金を出し合って、そうすると食べ物がいっぱいになって、そうでしょう？ 負担は重くはならないのよ、もしあなたたちが助け合うならば。50ペソずつとか、「うんうん、50ペソずつ出し合おう。家で食事をしまし

よう、レッスン・プランを作りながら」って。というのは、食事が美味しいから、ワカ、もしあなたが作文しているなら（笑）。

—作文しているなら？

というのは、あなたの頭にまだアイデアが入ってないから。それで、食べる、食べる。「うんうん、お金を出し合おう、お金を出し合おう、さあ」って。それで、お金を出し合います。それで、わたしたち、ワカ、学校についたら全員前に並んで、「あなたたちのレッスン・プランのソースは誰？」（って、教師に訊かれる）（笑）。でもね、それぞれだったのよ、わたしたちの専攻(major)はね、ワカ。サイエンス専攻の人、フィリピーノ専攻の人、カテキスト専攻の人、ワカ、数学専攻の人とか。ともかく専攻はそれぞれ違ったけれど、ワカ、大切なことは、わたしたちは全員でまとまっていたこと。それで、「ああ、うんうん、あなたが困っているのはどこ？」ときく（笑）。「どこが難しいの？」と。「ここのこの部分、クララ、だって、難しいのなもの。わたし、つなぎ方がわからない」「一緒につなごう[atong aumpayan]」（笑）。

こんな感じで大学はにぎやかでした、ワカ。もしあなたにたくさんの友人がいれば、にぎやかでしょう？ それで、友人たちが言う、ああ、終わった、終わった。「ああ、うんうん、学校に戻りましょう」。それで、わたしたちは学校に戻るの、ワカ。ふだんはわたしたちは家にいて、ええと、わたしたちの授業、あの教育実習は日中だから。だから、夕方4時ごろには、わたしたちは家にいました。それで、翌日のレッスン・プランを作る。わたしたちはレッスン・プランを作る。そういうことをしてたの、ワカ。すごく賑やかだったのよ、ワカ。

—たくさんの人たち、たくさんの友人たちがいて。

たくさんの友人たちがいて。その友人たちが、あなたをサポートしてくれる。ワカ、こういうことがリンケージ（つながり）を経験することのアドバンテージね、たくさんの友人がいることの。というのは、あなたは交渉[hangyo]できるから。それがまさに私の父が、「それで、学校はどういう調子か？」と訊いたときに、わたしは「パパ、ぜんぜん大丈夫よ、うん。アラウアンスだけ送ってくれれば」って答えた理由です。アラウアンスだけは送ってねって。それで、1ヶ月のわたしのアラウアンスはいくらだったと思う、ワカ？ 600（ペソ）でした。

—600。

授業料が300ペソで、あと小遣いが300ペソ。交通費と食費。そういう感じで、ワカ、わたしはサバイヴできました。でも、わたしたちの（持っている）家での（家賃の）コレクションもありました。それが、わたしの支払いになるもので、つまり、（学校でのさまざまな）必要なものでお金が尽きちゃったときに。それで、つまり、借金しないで済むように。友人からお金を借りられないときもあるから、友人たちも生活がくるしくて。そうでしょう。もしわたしたちが合意して、「これが、わたしたちがお金がないときにすることです」と言ったとしても、それってただの合意にすぎないから。それで、（相手に）お金がないからあなたはお金を借りられないときが必ずあるわけで。だから、お金がないときのためにあなたはお金を足しておくのよ、ワカ。つまり、エクストラのお金をもつこと。エクストラの収入を。少なくとも、私の父は、よく考えて、ワカ、家をあらかじめ買っておいたから、貸し出すために。だから、小さい生計があった。でも、当時の賃貸料はいくらだったかしら。ものすごく少額でした。

—それは、ピアピですか。

そう。賃貸料はすごく安かったのよ、ワカ。それは、わたしの父の自己満足[kampante]に過ぎないような金額で。わたしが学校に通えるのはレンタルしている家があるからだっていう、父の自信のようなもので。でも、すごく小さい額だったのよ、ワカ。でも、まあ、それでいいのよね。よかったの、少なくともわたしは卒業できたわけだから、ワカ、借りたお金とかいろいろ混じっていたにせよ。

—負債（笑）

負債（笑）。というのは、以前は、ワカ、学生に学生へのレンディングというのがあって、ああ、わたしはいつも借りていました。

—学生のためのレンディング？

そう。以前は、スカラシップはなかったから、ワカ。いまみたいにスカラシップがいろいろある時代とは違う。

—スカラシップはなかった？

なかった。スカラシップでただになる？ いまもないし、じゃない、かつてはなかったです。それで、当時、学費が最も安かったのがホーリー・クロスでした。いまでも！ セクタリアンの学校で学費が最も安いのはホーリー・クロスです。カトリック・スクールのなかで、あそこが学費が最も安い。ホーリー・クロスが。学費が最も高いのがアテネオ。ともかく、そういうふうにして、わたしが大学を卒業できました、ワカ。ああ、わたしはもう MDC で働いていました。

—それは大丈夫でしたか？

大丈夫でした。少なくとも、わたしの助けにはなりました。わたしは（大学を）終えることができました。わたしは、わたしの貧しい親戚たちを助けることもできました。ねえ？ それから、わたしが通ってきたサイドラインは、こうしてみると、たくさんありますね、ワカ。

—たくさんありますね、小さいときから。

そう、子どもだったときから。ひとの人生というものは、ワカ、いつも一生懸命働くこと[kinugihan]と、その人の計画[plano]です。

—計画？

長期、長期の計画。家族を持ってね。どうしたいか、あなたは長期の計画をもっているべきです。というのは、もしあなたが想像できなければ……わたしが（学業を）終えて、働き始めたときは何歳だったかしら？ 27 歳？ 大学を卒業したとき 26 歳だったから。26 歳ですぐ働くことができました。26, 27, 28, 29. 少なくともわたしは 4 年間働くことができました、ワカ。それで 30 歳になって、結婚しました。結婚。つまり、ワカ、わたしが考えていたこ

とは、もし早くに結婚すると……同居する人もなく……わたしは苦勞するだろうと。それで、早くには結婚しませんでした。それで、仕事にフォーカスして。ただし、恋人はいました。ワカ、わたし、当時、たくさん恋人いたのよ。わたしはきれい[*gwapa*]ではないけれど。

— (笑)

なんというか、顔が *kiat* (ノリがいい、いたずらっ子)。ワカ、それで、男の子たちがつぎつぎとわたしのところにやってきて。まだ、独身だったときね。そう、それで一緒にいる仲間 [*barkada*] に男の子がたくさんいたの。そう！ わたしの仲間って男の子だったから。それで、あるとき、わたしと付き合っている人がたくさんいて、やってきて、ひとりが一階に、もうひとりが二階にいて。

—ひとりが一階に、もうひとりが二階に？ (笑)

(笑)、そうなのよ、ワカ、こわくない？ (笑)

—こわい (笑)

(笑) それで……そのときはもう卒業していました、ワカ。もう働いていました。なんというか、そういう付き合いは遊びのようなもので。そう、こういうふうに思っていました。「ああ、彼らが恋人づきあいするのは当たり前だわ、わたしは独身なのなもの」と。でも、ここに愛のようなものはなくて。放っておこうと。

—愛はなかったのですね (笑)。

なかったです (笑)。あなたの人生が忙しくなることがあるでしょう、あなたと恋人になる人がでてきて。

—はい、近づいてくる人がいる、でも……。

わからないのだけれど、ワカ、わたしは自分のキョウダイから学んだかもしれません。結婚して生活が苦しくなってしまったふたりの姉たちから。それで、わたしはかんたんには愛せないというか。わたしのころは石になってしまうみたいで (笑)。かたくなったの (笑)。それで、こう思いました。「ああ！ 彼らのことは放っておこう。わたしに彼らが近づいてくるのは仕方がない。わたしが女性だから。女性なのに女性に近づくこともある……わたしに近づくのは男性でなければ……そうでしょう？」と。だって、もしわたしに近づいてくるのが女性だったとしたら、わたしは **トムボーイ** でしょう (笑)。「彼らは男性だから。女性に欲望をもつのは当たり前」と。そうでしょう、ワカ？ わたしのプリンシピオは、それだけよ、ワカ。「仕方がない、恋人とつきあいなさい」と。それで、「ええと、あなたたちは、わたしを妊娠させることができるかしら、わたしはプロフェッショナルなだけけれど」と思って (笑)。わたしはどうハンドルしたらいいか知っていたもの。彼らにたいしては、わたしはそんなふうにしてました。

それから、ワカ、この人、つまり **L** が……彼は独身だったときから静かな人で、彼は目立ちたがりではなくて。わたしがいつも一緒にいる仲間でもありませんでした。近所同士だったけれど仲間ではなかったの。それで、彼はわたしのことを聞いたり、見たりするだけで。あのわ

たしがまだ学校に通っていたとき、彼はわたしを見るだけでした。わたしは彼の家を歩いて、家が通り道だったから。

—通り道だっただけ？

そう、角のところで。そう、彼はわたしを見ているだけでした。それから、知り合いになって。知り合いになったけれど、わたしは彼に恋に落ちたわけではないの。そうではないの、ワカ、だって、わたしには男の子たちがいっぱいいたし。

—（笑）

彼はわたしの七番目の恋人。七番目の。そう！ でも、それはいわゆる女の子が恋人いるよって言うための恋人のようなもの[uyab-uyab]であって。それだけよ、ワカ。プラスチック（見せかけだけ）のようなもの。

—見せかけだけの（笑）。

あのね、ワカ、以前はね、わたしたちの時代はね、あなたがつかまれる[gunitan]とか、そういうことは許されなかったの。キスされるとか、許されなかったのよ。

—キスが？

そう、許されなかった。わたしたちの時代にはそれは禁止でした。もしあなたがキスされなかったとしても、なんというか、つかむようなことがあったら[mag-gunit-gunit ka]、あなたたちは結婚させられます。

—それで、結婚させられる？ つかまれただけで？ 結婚？（笑）

（笑）すごくラヴィングなボーイフレンドとガールフレンドのだと、あなたはすぐ結婚させられます。ああ、新しい世代は違うわよね、恋人と同棲してる、親の前で（注：息子の自宅での同棲をリファーしている）（笑）、そうよね、ワカ？ でも、わたし自身は、恋人をつくるにあたって、すごく自分を律しました[displinado jud]。そう、恋人をつくるにあたっては、すごく自分を律したの。だから、ええとね、Lはまだ若かったから活発で、Kapununganというフィリピンの家族計画の組織で活発で、それに加わっていました。わたしも一緒でした。教会にも加わっていました。わたしも一緒でした。それで、そこでわたしたちは知り合ったのです。

—どの教会ですか？

ファティマです。わたしはまだ独身だったとき、ワカ、カテキスタでした。つまり、ときどき、大学を卒業して、わたしは子どもたちにカテキズムを教えていました。ロザリオについてとか、どのようにロザリオを使うのかとか。それがわたしの礼拝堂での務めでした。それで、Lは、やはり教会に近い人でした、というのは以前、アルター・ボーイを務めていたからです。そう、そういうふうにならないうちにわたしたちは知り合って、それで、わたしは言いました。「なぜアルター・ボーイをやめたの？」と。そうしたら、「教会のユニフォームを買うお金がうちにはないから」と（笑）

—それは、かわいそう（笑）

そう、それで彼はアルター・ボーイをやめました。それで、彼も学業にフォーカスしたのです。わたしたちが恋人になったとき、彼はもうアルター・ボーイではありませんでしたが、教会で活発に活動していました。彼は、AYO、ええとなんだったかしら、Asuncion Youth of……
ともかく、礼拝堂にある組織で、彼はそこでもオフィサーでした。

でもね、ワカ、彼はすごく親切[*buotan*]です。つまり、スパキロ[*supakiro*]ではありません。

—スパキロ？（注：dissenter, 反対する人、対立する人）

わたしが好まないのは、ワカ、自分自身を満たそう、自分自身に従おうとするような男性[*kanang siya gani ang matuman*]です。そう、だからティン医師（注：青山の家族）のような、ああいう男性は、わたしの好みではないです。

—（笑）わかる（笑）

わかる？ ああいう男性は好みではないの。どんどんと、なんというか？

—ドミナントなひと？

そう。いつも何か言ってくるというか[*kanang sige' g saba*]。そういうひと、ワカ。わたしにはたくさんの恋人がいたけれど、性格がきつい[*isog*]なひととは別れました。お前こそが、お前こそが折れろ、みたいなひとは、わたしは好みではなくて、ワカ。そう、そういうひとは好みではない、ああ、そういうひとは嫌い。

ということで、生業のほかにラブ・ライフも（今日は語りました）。それも一緒に（話しました）。当時、わたしを好きだったひとたちは、もしわたしがマミスタ[*mamista*]したら、たくさん食べ物をもってきてくれました。メリエンダをもってきてくれるひともいたし、漁師でわたしを好きなひともいて、かれは新鮮な魚をわたしにもってきてくれました。

—あなたを恋したう漁師が？

そう、わたしが大学を卒業したころ。それで、彼は働き者で、毎朝、家にやってきて、わたしに魚をくれました。そして、また夕方に戻ってくる。彼はわたしのところを訪問していました。

—おお、毎朝魚をもらっていたのですね。

そう、魚がありました。ただの魚ではなく新鮮な魚ですよ、ワカ。ゴールドフィッシュとか、ワカ、いわゆる石の魚[*isda sa bato*: 珊瑚礁の魚]。彼はそういう魚をわたしにくれました。わたしも好きでした。でも、わたしに愛はなかったの、ワカ（笑）

—好きだけれど、愛はなかったと？

わたしは彼の性格は好きだったのだけれど…..愛が芽生えなかったのです。あなたの愛が芽生えると気がつくものです、というのは、あなたは眠れないし、相手についてずっと考えてるから。でも、そういうのがなかったの、ワカ。

—Lにたいしてはあったのですか (笑)

だんだんと、時間をかけて。結婚する相手になっていきました。だいたい1年とか、2年とか。時間をかけて、彼はわたしの結婚相手になりました。友人としては長かったけれど、まだ恋人同士ではありませんでした。わたしたちはただの友人でした。表面上は[sa nawong]。それで、わたしたちは会っていて。でも、彼は早々には恋人になろうとはしませんでした。わたしは彼に慣れていったというか。なんというか、鶏みたいに。あなたは、ついてこされる。あなたは近づけさせられる。それで、あなたはわたしの結婚相手になる。それまでは友人でしかなかったけれど。

そうよ、始まりは友人でしかなかったのよ、ワカ。そういうふうに進んでいったのは、わたしも時間がかかっているのよ、ワカ。なんだか、わたしの思うところでは、わたしの心は男性みたい。

—あなたの心が？ (笑)

(笑) よかったわよね、ワカ、わたしはトムボーイではなかったの (笑)。

—トムボーイでも問題ないと思います。

(笑) トムボーイでも問題けれど、ワカ、(トムボーイだと) あなたは子どもを産まないでしょう？ そうすると、あなたは人生に責任がない、もしあなたが子どもを産まないとする。トムボーイというのはね、ワカ、そういうひとたちの目的は現実逃避(escapism)なのどもの、つまり、あなたが子どもを産むと費用がかかると。あなたは現実逃避する、あなたが子どもを産めない、というのは生存を保証する存在[buhion]をもたないために。あなたには予算がない。そうでしょう？ でも、わたしにはよくわからないけれど、ワカ。

それで、Lとわたしは結婚して、そうしたらリラックスできました。結婚するのに、わたしたちの貯金は、彼が銀行に6000ペソ貯めていて、わたしも6000ペソ貯めていて。

—まとまった金額ですね。

それで結婚式がおわったら残っていたのは45ペソでした (笑)。ふたりでずっと笑ってました。それで、何ヶ月後だったかしら？ 5月に結婚して、6月、7月、8月には…..わたし、すでに妊娠していたから、ワカ。(結婚してから)4ヶ月後に出産しました。それで、彼が出産費用に貯めていたお金は300ペソで、わたしも300ペソで、(合わせて)600ペソしかありませんでした (笑)。

(結婚前に)わたしは妊娠していました。というのは、彼がこう言って、「ふたりとも年齢がいつているから確認しよう、あなたを僕が妊娠させてみよう。もしかしたら、僕たちは子どもができないかもしれない」と。でも、わたしたち子どもができたのね、ワカ。彼が言うから、「トライアルしておこう、もしかしたら、ふたりとも同じで子どもができないかもしれないから」って。

—ということは、(婚前の妊娠は) アクシデントではなくて？

意図的なもの。意図的なものよ、ワカ。なぜかわかるかしら？ わたしが子どもが産めたのは？ わたしは子どもが産めるにヒロット(マッサージ)も受けました。うちの子どもたち3人、ワカ、わたしは子どもが産めるようにヒロットしてもらいました。わたしは子どもは産めないのよ、ワカ、というのは、わたしの子宮は低い(ubos: 後屈している?)から。だから子宮を持ち上げる必要があります、ワカ。

それで、わたしたちはずっと笑っていました。「なんと！ わたしたちの人生はどうなっているのか。お金が600ペソしかない！」と。ふたりとも働いていて、最初から現在に至るまで(笑)。彼はfirst class radio operator(一級通信士)として働いていて。国家資格試験(board)に、ワカ、NTCに受かって。National Tele Communication、かれらの免許はそれです。ライセンスです。

そういうことで。わたしたちふたりは働き続けて、働き続けて、それで、子どもは3人。生活は苦しかったけれど、まあそれは仕方がなかった。生活はすごく苦しかった、ワカ。当時のわたしたちの経済的な状態。というのは、彼の給料は3000(ペソ)。わたしは6000(ペソ)。だから、9000(ペソ)で子どもが3人、ワカ。足りないでしょう。子どもが3人ということは(自分たちも含めて)食べるひとが6人、ほかに家事手伝い人がいて7人。7人よね？(注：計算違い？ 6人?)。当時、1人当たりのあなたの予算は300ペソから400ペソ。1990年の、あなたの予算、ワカ。それに対して、あなたの1ヶ月(の給料合計)は9000ペソ。やっとなんでしかない、ワカ。それで、子どもを学校に通わせるようになったら、どうしたらいいの(笑)

—ほんとうに。

想像してみて。想像してみて、ワカ、給料がすごく小さい。それでも生き延びたけれどもね、ワカ。隣人たちからお金を借りてもね。でも借りるだけよ、ワカ。学生のとくも借りていたけれど、今度は家族を持つようになって借りて。いやあ、苦いよね。というのはね、Lの決意がね、こう言うのよね、「もし子どもたちを学校に通わせたら、僕たちには負担できないだろう」。そういうふう。「ああ、僕たち(kami)は実際、高校を出て、その後2年間だけのコースで学んで、でも僕はちゃんと働いているしね」と。そういうふう。「大学まで行かせなくていい」。そういうふう。「僕たちの予算では足りないと思うし」と。「だから、子どもたちはいったんスタンバイさせておこう」と。

わたしは言ったの、「それはよくない」と。「というのは、あなたは自分の子どもに将来があるように計画するなら、子どもたちは絶対に学校に通うべきです。学歴[grado]がなければ、子どもたちの将来は暗闇です」と。彼は子どもたちが大学に通うことを認めなくて、以前はね。それで、子どもたちに進路をすすめたのは、わたしなの。「学校に通いなさい、あなたたち、学校に」と。それでもサヴァイヴすることがなんとかできたでしょう、ワカ？ 収入が少なくても。節約して、ワカ、節約して。

—節約して。

起きたことは節約です、ワカ、そうしなければ……。なんというか、シンプル(質素な)生活。一皿だけを食べる。足すものはない。レシピはひとつ、メニューはひとつ。炭焼きだったら炭焼きだけ。そういうふう。ナスの炭焼きだったらナスだけ。何かつけて。もし干し魚だったら、干し魚がすべて。想像できるかしら、「わたしたちの生活ってなんなんだろう」って。でも、生き延びることができました。どういうふうに対処するか(ハンドルするか)によ

るのよね、ワカ。そのひとがどういうふうに対処するのかにかかっています。というのは、ワカ、家族ってお金がないとき喧嘩しあってしまうでしょう。

—でも、あなたたちはそうではないですよ。

—そうではありません。わたしたち(kami)は計画するのです。「どういうふうにしようか」と。

—話し合う？

—そう。

—コミュニケーション。

—コミュニケーションが大切です。ふたりで話し合うこと。「どういうふうにしようか」と。すると、彼が言う。「わかった、前借りしてこよう。ボスのところに言ってくる」と。前借りできる職場だったから。MDCも前借りできたし。少額をね。ワカ、だから、お金を借りることができたの。でも、問題は、前借りを続けると給料がなくなってしまうこと。

—ああ（笑）それでどうするのですか？

—考える。

—さらに前借りしよう？（笑）

—「わかった、おかずは野菜だけ」って（笑）。笑えるでしょう。

—クララ、どうもありがとう。生き延びられましたね、今回も。

—ほんとうにね、ワカ。

—（インタビュー終了）

Appendix

Transcription of the interview with Clara Saac Arombo, 2022.09.03

(start of interview)

W: okay. Livelihood.

C: livelihood. Sa... gamay pa ko Waka kay... –

W: oh

C: – ... kuan... kanang... gawas sa among uma kay manghorna mi. A–kabalo ka’g horna?

W: horna? Mhm mhm.

C: kanang... mag-labor ka sa usa ka-farm sa dato.

W: mhmmmmmm. Ang... tawag?

C: horna

W: horna?

C: ooohh. Wat–isa ka-adlaw ang bayad kay sa una kay singkwenta pesos.

W: mhmm

C: ang adlaw.

W: mhmm

C: sa nag... elementary pa ko. Manghorna mi basta Sabado, Domingo.

W: Sabado, Domingo.

C: mag–mag-labor mi sa... magkuha og weeds sa... dato nga... dato nga farmer.

W: oo. Mhmm.

C: ooohh. Ang iyang pangalan si Estremos. Iyang apellido.

W: Estremos?

C: oo

W: mhmm. Bisaya?

C: dato sya–bisaya sya, Waka.

W: mhmm

C: maayo sila’g batasan.

W: mhmmmm

C: kay, inig human nimo og kuan sa ilaha, mag–mag... magtrabaho ka sa ilaha kay naa pud sya’y ipadala nga usahay padal-an ka’g bugas –

W: mhmm

C: – ana gani? Ma’y’g batasan nga dato Waka ba.

W: mhmm

C: depende ra mana sa dato. Naa man’y dato Waka nga ma’y’g batasan.

W: mhm

C: so kada–kada weekend namo, mangita mi’g sideline. Kay para naa mi balunon.

W: mhmm

C: kuan na ko adto... murag, dako na ko. Mga grade 6.

W: grade 6? Mhm.

C: mhmm. Kay katong sa gagmay pa mi, ang–ang livelihood namo mu-eskwela kay kato man’ng maninda og kuan, magkambyo og... bi–ah kanang, vegetables kambyuhan og... –

W: ah ooh

C: – papel.

W: pp

C: barter

W: mhm mhm

C: mhmm. Mao to'ng sa gagmay pa mi kay... kuan man... mananum man to akong mama og vegetables.

W: mhmmm

C: Sa maong tugkaran. Unya... mao to among i-kuan, among pakambyuhan. Kung dili, ibaligya. Ibaligya. –

W: mhmm

C: – Unya among balon sa eskwelahan. Pero katong pagka-dagko-dagko na namo Waka, farmer gyud mi. Kay, kuan man, naga-labor man mi. Gawas sa among farm.

W: mhm mhm

C: kay kung mahuman na among farm og weed, kanang wala na sya'y sagbot, nahuman na... mu–m–mag-kuan mi, magtrabaho mi sa lain nga uma nga kanang naay bayad.

W: mhmmmm

C: mao na sya. Hornal ang tawag sa amo ana, Waka.

W: hornal?

C: oh

W: bisaya? Oh.

C: oh

W: oh

C: Manghormal ka. Unya, kuan, kanang... pag-human adto... til week–ah sa weekdays, eskwela mi.

W: mhmm

C: mu-eskwela mi. Unya pagka... high school nako—ah! Dili. Paghuman nako'g... paghuman nako'g grade 6... paghuman nako'g elementary... –

W: mhmm

C: – kuan... nagbuhi ko og baboy Waka.

W: mhmmm

C: kanang hog fattening. Dili raising. Fattening.

W: fattening?

C: kanang, patambok lang ka'g baboy ba. Baktin, paliton nimo? –

W: oo

C: – Kanang... –

W: baktin?

C: – small pig?

W: oo

C: 'nya padak-on nimo.

W: mhm mhm

C: i-i–padako nimo.

W: ipadako?

C: mao na'y fattening.

W: mhmm

C: kay katong raisng, katong naa ka'y anay, unya naay baktin. Naay gamay –

W: huh?

C: ang mama kanang hog—ah ang raising Waka –

W: mhm

C: – i-raise nimo... kanang, naa ka'y mama sa... –

W: aaah

C: baboy... –

W: oo

C: – unya manganak sya... –

W: manganak sya?

C: – imong paanakon... –

W: oo

C: – mao to'y ibaligya ang baktin.

W: mhm mhm

C: mao na'y raising.

W: raising?

C: ang fattening kadto na syang... padak-on nimo, tambukon nimo ang baboy usa ibaligya.

W: mhmmmmm

C: gikan sa gamay pa ang baboy. Kanang –

W: so –

C: – baktin.

W: – paliton nimo ang kuan, baboy –

C: oh! Palit ka –

W: – nga gamay?

C: – og baktin. Gagmay.

W: unya ipadako?

C: unya ipadako.

W: ooohh

C: ooh. Mao na amo—akong trabaho sa una.

W: mhm mhm

C: so ang akong time sa 4 years... kay... gawas sa farming nag-kuan sideline mi og fattening.

W: mhmm mhm

C: unya, kuan Waka... sa upat ka-bulan dako na ka'g baboy, no, hangtud 6 months.

W: mhmm. 4 to 6 months **lang** (03:39)?

C: oh

W: mhm

C: oh. 4 to 6 months sya. Maabot sya'g 70 kilos. Unya... sa una kay barato pa man ang baboy. Murag mga 700 ra pud ang isa ka-baboy Waka nga 70 kilos.

W: mhmmm

C: kay barato man –

W: mhm mhm

C: – pa ang kilo. 19 unsa man ko nga year ning-graduate og elementary? 19...

hmmmmmm.... 74.

W: 74? Mhm.

C: oh 74. Kay nisugod ko'g high school kay 1979 man.

W: mhm

C: ay!

W: 8?

C: taym pa. College na man ko anang 1979. Naa na man ko sa Dabaw. 74, 75, 76, 77, 78... 79. Dili Waka. 19... 1971 pa diay ko –

W: 1971?

C: – ni-graduate og kuan... og... –

W: elementary?

C: – elementary. So, pag-undang nako'g 4 years, mao na to akong trabaho. Among livelihood. So kung naa ko'y lima ka-baboy nga dagko, muhalin to sya'g mga... 2,000 hangtud 3,000.

W: mhm mhm

C: depende sa iyang... –

W: mhm

C: – kuan gu-iyang... unsa ni? –

W: kadagko?

C: – iyahang pagtubo Waka ba. Ang–depende man gud na sa pagpakaon sa baboy.

W: mhmmm

C: mudako sya kung... paspas sya mudako kung paspas pud iyang kaon.

W: mhm mhm

C: pero'g kulang sya'g kaon, dugay pud sya mu... –

W: (chuckling)

C: – fat.

W: depende sa –

C: parehas sa tao ba.

W: – baboy?

C & W: ooh

C: ang tawo nga kusog mukaon –

W: ooh

C: – tambok man. –

W: mhm

C: – Pero hinay pud...

W: mhm mhm

C: payat pud sya.

W: mhm mhm

C: di ba? Murag pareha ra pud ana ang baboy, Waka.

W: mhmm

C: so depende na sa tag-iya sa baboy kung unsaon niya pagbuhi. Pero mostly, ang akong baboy pila kabuok, taglima ra gyud hangtud unom. Pinakadaghan nang onum.

W: onum? Mhm.

C: ka-baktin. Kanang... small pig.

W: small pig? Ooh.

C: mhmm. Piglet.

W: mhm mhm

C: nah. Tag-onum kabuok Waka. At least sa duha ka-tuig makabaligya mi'g... kuan, duha ka-kuan... duha ka... duha ka-tag-onum di, 12 ka-baboy. –

W: mhmmm

C: – Sa isa ka-tuig –

W: sa isa ka-tuig –

C: – among mabaligya.

W: 12?

C: oh. So makakuha mi'g mga... sa isa ka-tuig maka—baligya mi'g 6,000.

W: mhmm

C: murag maka—tigom mi'g 6,000 sa isa ka-tubig.

W: mhmm mhm

C: oh kung dili man lagi magasto ang kuan... kita. 'Nya'g kulangan ra pud? Pero naka-kuan baya mi Waka... naka–katong pagbuhi nako'g baboy naka... save mi og 20,000.

W: mhmm!

C: sa–within 4 years. Sa 4 years, Waka.

W: dako-dako no? Mhm.

C: ooh. Sa ato pa, mao to'y nabilin–mao to'y saving namo sa mga... gi-less na sa expenses sa among baboy.

W: mhmm

C: dako-dako waka oy!

W: dako-dako no?

C: oh. –

W: mhm

C – Dako-dako among na... na-garnered. –

W: mhm mhm

C: – Murag nakatabag pud to sa among pagkapobre.

W: mhmm

C: sa among pagka-farmer. Sideline na man gyud sa mag-uuma Waka ang mamuhi og animals. Kanang kabaw –

W: mhm

C: – kanding –

W: mhm

C: – baka... mao na mana'y sideline –

W: mhm

C: – sa bukid.

W: mhm mhm

C: oh kanang maka–maka-ginansya ka. **Like** (06:37) kanag mupalit ka'g... kanang kabaw nga payat? No? Kabaw –

W: mhm

C: – nga payat 'nya imong paliton unya maayo ka mubuhi?

W: mhm

C: Mutambok sya?

W: mutambok sya?

C: – mumahal mana sya, Waka.

W: mhmmmm

C: ana. –

W: ana?

C: – Ana sya.

W: mhmm

C: oh. Makapalit ka og baboy nga payat, kanang anay? Kanang naa na sya'y... piglets?

–

W: mhm

C: – Unya payat?

W: payat?

C: unya mudako–mutambok sya–imong patambukon? M–mumahal na man pud na sya.

W: mhmm

C: so ana nang kinabuhi sa bukid Waka. Ingon-ana –

W: mhmmm

C: – among livelihood.

W: mhmm

C: kay akong papa nagakompra sya'g kanang mga animals gud Waka. Kanang maha–mangahente sya? Kanang mga payat, patambukon na namo.

W: mhmmmm

C: 'nya baligya. Oh. Mao pud na among livelihood sa akong papa, Waka.

W: mhmm

C: **nag** (07:20)-ahente. Kanang... kuan... naa sya'y... naa sya'y muhata og capital, unya sya ang mu... kuan, mag... mag-adto sa area. Mamalit.

W: mhmm

C: oh. Siya ang muadto sa area. Unya ang kadtong tag-iya sa capital, porsento na lang iyaha sa ginansya.

W: porsento?

C: mhm mhm

W: ooohh

C: porsento –

W: pila ka-**points** (07:38) –

C: – sa ginasya.

W: – porsento?

C: kasagaran Waka kay, kuan ra man... kanang... 30%. 70 ang sa kuan... 70 ang sa tag-iya sa... kwarta... –

W: mhm. Unya traynta sa? –

C: – 30 ang sa, ahente.

W: ahente? Mhmm.

C: oh. So kung naa ka'y ginansya nga isa ka-libo... –

W: mhm mhm

C: – 700 sa kuan... –

W: tag-iya?

C: – tag-iya sa kwarta –

W: mhm

C: – trany-300 ra imoha. Gamay kaayo no?

W: **kuan kaayo** (08:01) (laughing)

C: (laughing)

W: mhmmm

C: oh kay di man imo capital. Dagko baya na'g capital nang kabaw Waka no? –

W: mhmmm

C: – Sa una tag-11,000.

W: ah 11,00?

C: mhm. –

W: sa isa kabuok?

C: – Karon kay tag-traynta na hangtud kwarenta karon nga panahon.

W: ooohh

C: sa unang panahon namo kay tag –

W: *pila* (08:17)?

C: – 11,000 ra.

W: 11,000? Mhmm.

C: oh. Mao na'y ang livelihood sa akong papa sa una.

W: mhmmmm

C: akong mama is garden ra gyud iyang livelihood, Waka.

W: garden?

C: mhm

W: mhm mhm

C: akong papa bisag unsa sya basta, kuan, kanang makwartahan niya.

W: mhmmm

C: mhmmm. So mao to ang–ang among... trabaho sa una Waka sa niundang ko'g eskwela. For 4 years. Kay di man ko pa-eskwelahun kay wa daw igasto.

W: mhmmm

C: so ang among agreement is... mamuhi ko'g animals–ah kanang–kanang kuan, fattening nga baboy.

W: fattening nga baboy? Mhm.

C: unya, ang akong focus baboy ra gyud, Waka. Sa isa ka-adlaw.

W: mhmmm

C: pakaon –

W: mhmm

C: – pa-inum, ligo...

W: daghan –

C: oh

W: – buhaton?

C: hipos sa tae...

W: mhm mhm

C: ana. –

W: mhm

C: – Manglimpyo sa iyahang... kuan, butanganan.

W: mhmm

C: kay di man pwede og di mo'g limpyuhan Waka kay **mabaho** (09:06) man.

W: mhmmm

C: mhm. Mao na sya akong trabaho kada-adlaw. For 4 years.

W: 4 years? Oooohh.

C: ooohh

W: mhmmmm

C: so mag-mangita og pagkaon sa baboy. Kanang... unsay pangalan gani ana Waka?

Kanang... kanang banana stalk?

W: banana –

C: kanang iyahang –

W: – stalk?

C: – punuan sa... saging ba.

W: mhm mhm

C: kana. Di ba naa man'y bunga ang saging? Inig putol naa man sya'y kanang –

W: ah naa'y –

C: – **putol'ng** (09:29) lawas?

W: – lawas. Naa. Oh.

C: lawas?

W: mhm mhm

C: mao to'y amoang ad-aroon unya, lat-an pu-i-lutuon –

W: lutuon?

C: – unya ipakaon sa baboy.

W: mhm mhm

C: ooh. Para-para gamay na lang imong makuan nga... nga tahup.

W: tahup? Ka –

C: kaila ka'g tahup? Kanang sa mais –

W: dili

C: – gani, Waka?

W: mhm

C: sa mais?

W: mais?

C: oh sa corn grits kay naa mana –

W: aaahh

C: – sya’y... na mana sya’y–ang–ang isa ka-klase ana kay... di ba corn grits? Kanang bugas na sya?

W: mhm

C: naa mana’y tahup pa sya, Waka. –

W: mhmm

C: – Kanang iyahang nag-cover gani sa iyahang... panit sa mais?

W: mhm mhm

C: di ba mukaon ka’g kanang mais di ba naa mana’y kanang ibabaw? –

W: ah naa. –

C: – Na kuan...

W: – Naa. Oo.

C: oh mao na sya’y kon –

W: aaahh

C: – corn kuan, kanang, unsay pangalan ana? Panit sa kuan... –

W: panit sa kuan? Mais?

C: oh. Mao na’y tahup.

W: tahup?

C: mhm

W: ooh

C: so, mao to, Waka. Mao na’y –

W: mhmmm

C: – among trabaho. –

W: mhmmm

C: – Mao na'y ipakaon sa baboy.

W: mgm

C: Tahup. –

W: unsay –

C: – ug kanang saging.

W: – imong gibati nga kuan, dili ka mu-adto sa eskwelahan? Samtang –

C: actually kay... na–nadismaya jud ko Waka. Kanang... murag na-depress ko.

W: na-depress diay ka? –

C: kay... –

W: – Mhm.

C: – kuan baya no, bright baya ko nag –

W: bright bitaw ka.

C: – elementary.

W: oh

C: unya nabiyaaan ko sa akong mga classmate nga bright pud.

W: ooohh

C: **na** (10:43) competition baya ning bata pa ta no.

W: mhm mhm

C: so, kuan, kanang... aah na-depress ko sya na–na–nadismaya jud ko sa akong –

W: mhm mhm

C: – mga parents kay... gusto man nako i-pursue akong s–study pero dili man sila musugot.

W: mhm mhm

C: oh kay... ingon sila nga, “diha lang ka sa balay oy. Duh naa bitaw ka mu–naa bitaw ka’y bana inig kaminyo nimo. Buhion man ka sa imong bana.”

W: mhmmmmmm

C: no? Ana ba. So mao to. Nisugot ra pud ko Waka kay unsaon man nga di man ko ka-eskwela. Mhmm. 4 yearrs. Mao na akong trabaho, Waka.

W: taas-taas ng 4 years no?

C: oh!

W: ooohh

C: taas ng 4 years oy. Pila na ka-bulan? 12... 12, 24, 48... 48, 49... 50. 60, 70... 80, 90... 90 months.

W: mhmm

C: ha?... Oh murag.

W: mhm mhm

C: 48 months.

W & C: mhm

C: 48 months. Mao na sya, Waka. –

W: mhmm

C: – Nahitbo nako.

W: mhmmmmmm

C: luoy kaayo ko Waka no?

W: no? Mhmmmm.

C: luoy ning, kuan, kanang, pobre nga ginikanan Waka kay di jud ka kasupak Waka kay... wala man ka'y trabaho 'nya... grade 6 pa ka! 12 yers old. –

W: mhm mhmm

C: unya... musupak ka sa ilaha?

W: mhmm

C: dili sya pwede Waka. Musunod jud ka.

W: musupak?

C: kanang, mu-against ba.

W: against. Oo. Mhm.

C: against ka sa ilahang kuan –

W: mhm mhm

C: – ilahang –

W: mhmm

C: – desisyon.

W: oo.

C: dapat mu-go-by jud ka sa ilang desisyon.

W: oo

C: sugot na lang ka.

W: mhm. Pero na'y agreement?

C: ... na'y agreement. –

W: nga –

C: Na-na'y agreement nga –

W: mubalik ka sa

C: ooh. –

W: – eskwelahan?

C: – Mu-pursue **pud** (12:13) pagkahuman.

W: mhmm

C: human og 4 years.

W: mhmmm

C: mao to sya nga kuan, paghuman nako'g kuan, 4 years nga nagbuhi og baboy... nag-pursue na ko unta'g mu-eskwela og high school. Unya di man ko nila pa-eskwelahun gihapon.

W: aaaahh. Ngano man daw?

C: ... wala lagi daw'y... wala daw–dili daw maayo lagi ang babae pa-eskwelahun. Kay kung muadto–mulayo sa balay... mulayo sa balay kung kinta'y muanhi ko'g Dabaw, pabuntisan lang daw ang babae.

W: ah ah. Aaahh.

C: kay manguyab.

W: mhmm

C: mag-love life diay ang babae Waka, kung wala didto sa ginikanan?

W: mhmm

C: unya naa'y tendency nga ma–mabutisan lang, unya muuli didto. Muuli sa bukid, ang ginikanan lang gihapon'y mubuhi.

W: mhm mhmm. Naa **kaso kay** (12:59) –

C: oh

W: – kuan na daghan?

C: daghan!

W: mhm

C: sa una nga mga time Waka? Oh kay uso man ang elope sa una. –

W: aaahh

C: – Dad-on ka unya pagkahuman mubalik og... –

W: balik?

C: – wala na’y kaya.

W: mhmm

C: kung dili na nimo kaya imohang pamilya muuli man ka’g ginikanan. So ma-back job ka sa imong ginikanan kay sila man’y mubuhi nimo.

W: mhmm

C: no? Ma’y’n ta to’g makabana ka og–mag-elope gani mo, dapat nindot og trabaho imohang bana.

W: mhmm

C: bahala’g wa kay trabaho. Unya muuli ka didto imohang bana pud wa’y trabaho?

Muuli sa ginikanan. Di ba?

W: oo

C: so... kuan ka, burder gihapon ka sa imohang ginikanan na imong ulion.

W: mhmm

C: ooh. Unta malipay kay, kung maminyo ka... dapat malipay imong ginikanan. –

W: mhmm

C: – Kay, syempre, buhion na ka sa imong bana... di ba ana ang concept? –

W: mhm

C: – Buhion na ka sa imong bana... unya wa na'y labot imong ginikanan nimo – kung naa man mu-kuan lang sila mu-consult na lang ka nila.

W: mhmm

C: kana mao'y sakit Waka nga mubalik ka! –

W: mhm

C: – Inig human nimo'g kuan nga wa na ka'y kaya. –

W: mhmm

C: – Wa'y kaya imong bana. Mao mana'y kuan, traditions sa Pilipinas, Waka. Oh. –

W: mhmmmmmm

C: – Di ba daghan kaayong kuan –

W: daghan kaayo?

C: – daghang kaayong pamilya nga... inig... kuan inig minyo sa mga anak m–mubalik– sila gihapon'y mubuhi sa ilang kuan... –

W: mhmm

C: – ilang apo?

W: mhmm

C: no? ilang—ilang grandchildren? Oh. –

W: mhmm

C: – Sila lang gihapon'y mubuhi sa ilang apo. Unya human... kanang... ang bana magsalig ra pud. Kanang bana sa kanang... mga in-laws? Oh. –

W: mhm

C: – Kanang imong in-laws nga lalake, Waka?

W: mhmm

C: aah magsalig ra pud sa kuan, ginikanan.

W: mhmmmm

C: mhm

W: musalig?

C: magsalig. Mao gani nagpasalamat ra pud ko wa naminyo akong mga anak Waka kay... wala na nagsalig sa akoo. Kay wala man sila'y bana. (laughing)

W: (laughing)

C: no? (laughing). Murag mubalik –

W: **kuan, mubalik** (14:58) –

C: – sa akoo ba.

W: mhm

C: pero di na pud siguro mubalik Waka kay naa man sila'y trabaho, no? –

W: mhm

C: – Ang babae naa man'y trabaho, no?

W: mhmm

C: ang... ang kapait Waka kung walay... trabaho ang imong anak nga babae. Unya ang lalake wa pud'y trabaho.

W: mhmmmm

C: di ba?

W: bitaw

C: kamong duha wa'y trabaho.

W: mhm mhm

C: unsaon na ninyo pagkabuhi 'nya naa na mo'y –

W: bitaw no?

C: – anak duha?

W: lisod kaayo.

C: oh. Naa na mo'y anak duha.

W: mhm mhm

C: unsaon na? So mao na sya Waka ang kuan, kapait sa... pamilya nga... kuan... wa'y klarong livelihood ang imong anak nga babae... ang lalake wa pud'y live—wa pud'y livelihood nga klaro.

W: mhm mhmm

C: so magpait gyud mo. Pero usual gyud na sya nga trend sa kuan Waka... sa-bisag diri sa Isla Verde usual na sya nga trend ba.

W: hangtud karon?

C: oh. Ang imong mga—mga anak, muipon man gihapon sa imoha inig kaminyo.

W: mhmmm

C: **nah** (15:57) ma'y man ta kay... kuan, kanang... depen—di man ta dependent sa 'tong ginikanan. Pagminyo nato... –

W: mhm

C: – kita-kita na lang kay naa man ta'y trabaho.

W: mhm mhm

C: oh. So mato to Waka. Pag-kuan adto... pagbalik nako'g eskwela high school, bisag wa ko gitugtan aah! Adto ko oy. Nagpa-enroll ko. Bahala'g mangutang ko.

W: mhm mhm

C: so naa gyud diay... advantage pud Waka ang kanang... magbuot-buot gud ka sa imong kaugalingon?

W: mhm mhm

C: no? –

W: **mhm mhm** (16:26)

C: – Bahala'g magpaka-ulaw ka didto –

W: (laughing)

C: – sa eskwelahan nga mangutang.

W: (laughing)

C: ooh. Ooh.

W: mhmm

C: bata ka'y ma-enroll lang ka. Mhm. "Sir, kanang... wa pa man ko'y kwarta ron sir, mangutang lang usa ko, sir. I-enroll lang ko diha." Oh.

W: okay daw?

C: naa pud'y advantage ang bright gyud nga estudyante Waka kay kaila man gud nimo mga maestro, no?

W: ooohh –

C: unya –

W: – nakahinumdom sila no?

C: unya di na-oooh. Di man sila-di na man ka maulaw nila.

W: ooohh. Kasagaran no?

W & C: ooohh

C: pipila na gud ko katuig pud sa ilaha nga na-under ko di –

W: mhmm

C: – di na ka maulaw, Waka. Pwede na ka mu-esplikar, pwede ka mu-explain nga nganong wa ka’y ikabayad, ana gani?

W: mhmm

C: **sa** (17:04)... nag-yes man ang mga teacher. ‘Nya gimigaw pud sila to nako.

(laughing)

W: mhmm (chuckling). **Unsa man’y** (17:09) naa tong kuan no, bright di ba? (laughing)

C: oh (chuckling). Siguro kay kanang, “hala kaluoy ani among bright sa una na –

W: mhm

C: – naulahi na mani.”

W: mhm mhm

C: no? Naulahi na sa kuan... kanang... sa gru–sa grupo Waka–Waka k–k–kanang dapat man gud mu-sabay ka sa trend sa imohang mga classmate.

W: mhmm

C: na kung first year college na unta sya, first year college na ka. Unya naulahi man ko! So mao to. Naulaw pud ko Waka baya. Naulaw ko nibalik og eskwelahan kay... in the sense nga wala na didto akong mga kaila... –

W: mhmmm

C: – bag-o na’g nawong akong mga classmate, ana gani?

W: mhmm

C: pero, kuan gihapon Waka, competition gihapon kay... bisag katong bag-o na akong classmate... mu-excel ra man gihapon ko.

W: mhmmm

C: naa man gihapon ko sa top 10. Di man ko mawala sa top 10 sa eskwelahan, Waka.

W: mhm mhm

C: so meaning... bisag naka... naka... undang ko'g 4 years, pero... naka-sabay
gihapon ko sa –

W: nakasabay ka no? Mhmm.

C: nakasabay gihapon ko sa bag-o nga –

W: mhm mhm

C: – kuan... grupo.

W: mhmmm

C: mhmm. Nakasabay –

W: nag-eskwela ka ba samtang nag... padako og kuan, baboy?

C: ... wala Waka.

W: wala?

C: wala. –

W: ooh. Wala –

C: – Totally kuan jud ko... –

W: wala ka'y... time?

C: totally... home-service jud ko Waka.

W: mhmmmm

C: kanang, maintenance sa baboy.

W: baboy?

C: ooohh

W: busy kaayo?

C: busy kaayo. –

W: mhmm

C: – Wala–wala ko’y kuan wala ko’y study-study Waka oy.

W: mhmmm

C: pero pagbalik nako’g eskwela Waka, balik na pud akong pagka-studious.

W: mhmm? **Good** (18:34). Hmm mhm.

C: studious man gyud ko Waka–ah kadlawon aaahh, 3 o’clock. Mata na man ko, Waka.

W: mhmm. Alas tres? Mhm.

C: sa bukid? Oh. Mata na ko. Alas tres sa kadlawon. Maghimo’g assignment –

W: mhmm

C: – magbasa –

W: mhmm

C: – ... magsulat... ooh. Kay katong, pag-grade 6 nako niapil man ko’g competition sa... essay writing, Waka.

W: mhmmmmmm

C: sulat nga kuan ba, wa’y bugto. (laughing)

W: mhm. Mhmmmm.

C: diretso-diretso –

W: diretso-diretso ka sulat?

C: – nga kuan unya... com–contemporaneous ba kanang... on the spot.

W: mhm mhm

C: on the spot, Waka. Makasulat man ko. On the spot sa... –

W: **on the spot diay** (19:06)?

C: – grade 6 pa gani ko adto no?

W: ooh. **News** (19:07)?

C: mhm. Grade 6 pa ko adto. Apil na ko’g kanang mga sulat nga kuan, Waka...
contest?

W: contest?

C: hasta ng poster-making. –

W: poster-making?

C: – Apil ko ana –

W: mhmmm

C: – Oh. Muapil ko ana.

W: nindto. Ooh.

C: lagi. Kuan naa man’y, kuan, naa ko’y talent pud Waka nga creative pud ko ba.

W: oh ooohh

C: oh. Kanang sa presentation, **ingon-ana** (19:25).

W: mhm mhmmm

C: kay, depende man gud na sa diri.

W: mhm mhm

C: oh

Someone: sa utaw?

C: depende na –

W: oh

C: – sa diri ba. ‘Nya... pag... high school nako, ang among competition kasagaran
giapilan kay kanang... mga quiz bee. Mhm. Niapil ko –

W: aaahh. Oo.

C: – ana Waka.

W: mhm mhm

C: Quiz bee. Kanang... **kana** (19:44) mga group singing, apil gani ko – nindot pud ko og tingog sa unang bata pa ko, Waka.

W: mhm mhm

C: karon kay ni–tigulang ko kay di na man ko nindot og tingog. Murag di na man high pitch akong tingog, Waka. (laughing)

W: (laughing)

C: kanang mga, dayo sa mga kanta, kanang mga chorus?

W: oo

C: naa ko ana Waka. –

W: aaahh

C: – Muabot mi'g Kidapawan...

W: mhmmmm

C: oh! –

W: aaahh (20:02)

C: – Abot mi ba. Kanang mga kuan, kanang municipal meet?

W: mhm mhm

C: naa man dis–munici–municipal meet, Waka. Kanang, tanang grado mag-kuan... mag–magtapok unya competition. Oh –

W: competition?

C: – mag-contest. –

W: oo

C: – Contest. Contest.

W: school?

C: oh! –

W: **gani** (20:18).

C: – Sa school. –

W: mhm

C: – Ah i–i–interschool.

W: mhm mhm

C: mao to sya. Apil mi didto'g kuan... usahay naa pud mi... naa pud mi price, Waka.

'Nya bahin-bahin (laughing).

W: bahin-bahin? (laughing)

C: bahin-bahinun namo (laughing). Bahin-bahinun namo. Oh ganahan mi ingon-ana

Waka ba. Kanang mga talent-talent gani? Oh –

W: mhmm

C: – ganahan mi ana. Elementary pa ko kay runner man pud ko Waka. **Ambot** –

W: ah athletic?

C: – **unsay price sa una** (20:40). –

W: ooh

C: – Palarong Panglungsod.

W: oh ooohh.

C: oh. District meet. –

W: district meet?

C: – Apil ko ana ba.

W: ooh

C: mhmm. Ku–hawud man ko mudagan sa una, Waka.

W: **ana?** (20:49)

C: karon –

W: (laughing)

C: Oh. Pag-high school nako wa na ko niapil. Kay dalaga na man ko. Tiguwang na man ko.

W: mhmmmmm

C: pero katong elementary ko –

W: _____ (20:56) ka?

C: – apil ko. –

W: oh

C: – Apil ko’g kuan, r–kanang, district meet.

W: mhmm

C: pero naga-train ko Waka. Kanang, padaganun jud ka’g exercise kay, or else ma...
ma...kuan man ka... ma... kuyapan ka –

W: kuyapan?

C: – kung wa ka’y resistance.

W: ooh

C: dapat man gud i-prepare imohang lawas... –

W: mhmm

C: – nga ma-anad sya adto nga –

W: oo. **To** (21:15) –

C: – kuan, activity. –

W: mhm mhm

C: – Kay kung dili ka ma-anad adto nga activity, tunga-tunga pa lang sa playground, nakuyapan na ka.

W: (laughing)

C: oh

W: kaluoy sad. (laughing)

C: oh

W: mhmm

C: dapat i-train gyud ka nila.

W: i-train gyud?

C: oh

W: ooh

C: dako man mi'g oval.

W: mhmmm

C: sa eskwelahan, Waka.

W: dako? Ang oval?

C: oh. Na pud ko'y premyo pud Waka ba sa-**tong** (21:33) track and field Waka kanang... ambak-ambak na kuan naay stick?

W: oo. Stick?

C: kanang naay stick? Ooh. –

W: mhmm

C: – hawud ko ana ba.

W: i-ana?

C: mao bitaw natigulang ko Waka –

W: oooohh

C: – dili kaayo ko kanang, sickly kay... kiat man ko sa bata –

W: kiat (laughing) –

C: – pa ko no.

W: – bitaw no? Very athletic ka _____ (21:47).

C: (laughing)

W: (laughing). Track nag field ka?

C: ha?

W: track and field?

C: oh! –

W: oh

C: – Track and field.

W: oh ooh.

C: mhm. Mao na'y akong kuan, kanang... labay sa arrow gani Waka? –

W: oo. **Then** (21:57) –

C: – Kanang, ilabay ang kanang kuan... –

W: unsa –

C: – talinis?

W: – kalayo? Ana? (chuckling)

C: oh. Unsa kalayo.

W & C: oh:

C: apil ko an aba.

W: (laughing). _____ (22:03) ka _____ (22:04) ana?

C: oh. Kay kung naa pa-naa pa'y kwarta akong mama sa una Waka, siguro akong livelihood kadto nang kuan kanang, pas-an-barbel.

W: aaaaaahh

C: pas-an og kanang kuan –

W: katong barbel?

C: oh.

W: mhmmm

C: wala man gud mi kwarta ika –

W: (laughing)

C: – apil-ika-afford akong mama.

W: mhmmmmm

C: kusgan baya ko Waka.

W: mhmmm

C: sa bata pa ko.

W: oh

C: oh! –

W: mhm

C: – Kusgan ko, Waka. Oh kay naanad man mi kanang... pas-an og saging katong naa pa'y mga baboy.

W: aaaaaahh. Mhm.

C: kanang punuan sa saing amoa manang pas-anun.

W: kanang i-i-pa-train no?

C: oh unya da –

W: kanunay.

C: oh. Katong ipakaon sa baboy namo Waka. Amo gyud'ng pas-anun –

W: bug-at?

C: – gikan sa... gikan sa kanang... –

W: sagingan?

C: – iyahang punuan. –

W: oh

C: –Unya dad-on –

W: _____ (22:40) –

C: – didto sa among balay. So, kusgan man mi kay among training pas-an man Waka.

W: aaaahh

C: ooh. Mao na among training sa balay. Mao –

W: ooh –

C: – nang dili kaayo mi –

W: – sa balay gyud? Oh.

C: oh. Bisan-bisan si Elizabeth dili mana sya kuan, di mana sya... **kay kanang** (22:54),

hinayon. Paspas na sya Waka.

W: paspas ka'y sya?

C: mhm

W: oooohh

C: paspas na sya.

W: benefits sa kuan (chuckling) –

C: benefits sa kanang, kapobrehun.

W: oh (laughing)

C: (laughing). Apilan nimo –

W: apil **diay ka?** (23:04) (laughing)

C: – tanan kay para mak–maka-price lang ka.

W: (laughing)

C: oh

W: ooh

C: mao to sya, Waka. Unya... pag-high school nako... ah gawas sa mga curricular activities sa eskwelahan –

W: mhm mhm

C: – active gyud ko Waka. Unya kanang sa C-A-T, active gihapon ko kay –

W: unsa nang –

C: – officials man ko.

W: – C-A-T?

C: aah cisen–citizen's army training.

W: aaaahh

C: CAT.

W: oo. –

W & C: CAT

W: oh. Citizen's Army –

C: citizen's

W: – Training?

C: army training.

W: mhm

C: required mana sa high school.

W: oo

C: officers gihapon ko **adto** (23:31) bisag putot ko Waka pero... ah! Officers ko ba sa–

W: officers ka?

C: – kuan C-A-T.

W & C: ooh

C: oh. Unya kuan, kanang... kanang... kung kuan, weekend, weekend? Katong high school ko Waka, kay wala man'y kwarta... apil mi'g labada. (laughing). –

W: oh. Labada no? (laughing)

C: – Labada sa mga teacher (laughing).

W: sa mga maestro, maestra.

C: ooh. **Manglabada** (23:52). “Ma'am, naa ka'y labhunon ma'am? I-hire ko ma'am beh kay wa mi kwarta.” (laughing).

W: (laughing)

C: maluoy baya ang teacher, Waka no?

W: mhmm

C: maluoy sila.

W: naningkamot mana ang **mga estudyante** (24:01). Mhmm.

C: oh. **Na** (24:03) sya, “oh sige Clarita. Adto sa balay. Oh adto mo naa’y akong pag-umangkon didto. Uban mo.” Ooh. –

W: mhmm

C: – Uban mi sa iyang pag-umangkon. Classmate pud nako, Waka. Kanang naa ra pud ko’y barkada kay... lisod pud og muadto ka nganong—muadto ka’g balay-balay ‘nya wa ka’y kauban basig ma-rape-an hinuon ka kay bata pa baya mi.

W: mhmmm

C: no? Di ba? So kanang mu–mulabada ko Waka pero naa ko’y—naa ko’y kauban.

W: kauban? Mhm.

C: dili ko nag-iisa kay... nah lisod na. No? Oh.

W: mhm

C: _____ (24:32) trip-an ta sa tag-isa sa balay ba. (laughing)

W: aaaahh. Oo.

C: di ba? Waka, no?

W: no? Mhm.

C: so kung magkatabang-katabang ka dapat naa ka’y... –

W: naa ka’y –

C: – kauban –

W: – kauban?

C: – sa balay. Di ba? Mhm. Prevention.

W: mhm. Prevention sa –

C: prevention –

W: – kuan –

C: – na lang ka. Oh! Barkadahan... –

W: barkadahan?

C: – style na lang Waka.

W: ooh

C: mangita gyud ka'g barkada nga –

W: mhm

C: – kauban nimo sa balay.

W: mhmm

C: mao na'y experience nako, Waka. 'Nya... pagka... pagka-school days na oh naa na mi balon kay naka–nakalabada man mi.

W: mhm mhmm

C: libre pa gyud kaon.

W: mhm mhm

C: libre kaon. So mao to sya, Waka. Nga kuan, nakahuman mi'g high school mao gyud to ang trend sa among... kuan... amoang eskwelahan nga gawas sa... mag-sideline mi.... mag-sideline mi ma-Sabado... –

W: mhmmmm

C: – kung dili... manglimpisa, mag-kuan... mag–manglaba.

W: maglaba

C &W: mhmm

C: **pero** (25:24) nakahuman baya ko Waka no, for 4 years.

W: no? Mhmm. 4 years.

C: ooh. Bisag wala mu-kuan akong ginikanan, wala sila nag–nag-atiman sa akoa.

W: wala gyud? Mhm.

C: wala, Waka.

W: sa eskwelahan?

C: oh. Pero ang kaon namo, ana, baon, sa akong mama gihapon.

W: at least. Oo.

C: mmmm. Pero ang kanang mga projects –

W: mhm mhm

C: – daghan baya'g projects ang -

W: ooh

C: – high school, Waka.

W: daghan

C: mga projects namo, mga assignments... –

W: mhm mhm

C: – akoa na to sya, Waka.

W: nag-gasto?

C: mmmm. Akoang gasto. Akong mama kaon lang ug kanang, pamasaha.

W: mhmmm

C: nah. Pero mga supplies, sa ako Waka. Mhmm.

W: mhmm

C: mao to, nga kuan... pero dili gihapon ko maglisod Waka kay katong maestra nga...

kuan, akong gilabadahan... kuan man sya... naa man sya sa home economics. 'Nya

naa man sya'y... naa man sya'y canteen.

W: oh ooh.

C: 'nya libre ko kaon didto –

W: libre ka? (laughing)

C: – sa canteen. (laughing)

W: (laughing). Naninda ka?

C: oh naninda ko.

W: mhm mhm

C: 'nya, kanang kuan lang, kanang, sa iyahang subject. Dili ko ana mu-kuan kay daghan na man'g project ang home economics Waka kay maghimo ka'g punda, maghimo ka'g trapo, wala na ko'y –

W: _____ (26:32) –

C: – kuan sa pa-project, wala na ko'y apil. –

W: aah

C: – Didto na ko sa canteen.

W: sa canteen?

C: ooh

W: mhmm

C: sa mga projects, excuse na ko niya.

W: aaahh

C: oh. –

W: mhmm

C: – Kay... tigbantay na man na ko'g canteen ug iyahang –

W: oo

C: – ang-ang... ang akong time... gikuan na nako sa canteen.

W: mhmmmm

C: mhmm. 'Nya libre **nuon** (26:49) ko kaon. Pinangka pud ko atong maestra nako,

Waka. Buotan man gud pud ko, Waka. Dili man ko suplada sa nag-eskwela ko.

W: mhmm

C: ooh. Obedient kaayo ko'ng maestra ba.'Nya sipsip pa gyud ko.

W: sipsip?

C: "Ma'am" (laughing), "ma'am" (laughing)...

W: ma'am, ma'am?

C: "unsay kuhaon didto, ma'am?" (laughing) –

W: (laughing)

C: – Ah! Mag-una-una pa ko. (laughing)

W: (laughing)

C: ooh. 'Ngon sya, "buotan man si Clarita." (laughing)

W: mhmmmm

C: ah! Pabantayon lagi ko'g canteen, Waka. –

W: mhm

C: – Ah! Libre ko Waka ba. Mhm.

W: kaon? Mhm.

C: mhm. Pero akong mama Waka wala gyud na nag-adto-adto'g eskwelahan. Ang

ubang mama no, kay bisitanhon man ilang –

W: oh

C: – mga anak no?

W: bitaw. Ooh.

C: wala Waka, oy. Pasagdan lang ko sa kong mga ginikanan.

W: wala sila mu... –

C: ooh

W: – anhi sa eskwelahan?

C: wala

W: mhmmm

C: unya kabalo ka kung kanang... kuan, na'y m–mag–magtaud og ribbon, kanang na ma-honor ko? –

W: mhm mhm

C: – Naa man'y–naa mana'y –

W: mhm mhm mhm

C: – ribbon no?

W: mhm

C: ... dili baya musaka akong mama. Akong papa.

W: mhmmmmmm

C: akong papa Waka ang naga–nagataud nako.

W: mhm

C: maulaw man akong mama kay wa man sya'y grado.

W: mhmmmm

C: no? Luoy kaayo Waka no?

W: mhm

C: so mao to nga... pag-graduate nako'g high school... kuan Waka, kanang... akong papa ang nitaud og ribbon. Unya... tigulang na man sya, Waka. Siguro si papa mga... senior na-la-second to the last baya ko. Hapit na sya mag-senior. Siguro mga 55?

W: mhmm

C: hangtud 58. –

W: **diay ka?** (2815)

C: – Akong papa pag –

W: mhmm

C: – graduate nako.

W: mhm mhm

C: hala, pagtaud niya Waka sa ribbon kay nahulog man to'ng pin gani Waka sa ribbon?

Ang katong dagum ba sa ribbon. –

W: **na wa** (28:23) –

C: – Di ba naa na'y dagum?

W: oo. _____ (28:25)

C: nahulog (laughing) –

W: nahulog?

C: – sa salog (laughing)

W: Sa iyang?

C: nabanaw'g pangita (laughing).

W: aaaahh

C: mga traynta minutos nangita sa pin (laughing).

W: nangita sa pin?

C: (laughing)

W: traynta minutos? Nangita?

C: (laughng). Na-bog down na-trapik ang kuan, graduation Waka kay nahulog
(laughng) ang pin (laughng).

W: luoy kaayo. (laughng)

C: ooh. Mao to'y among experience sa pag-graduation sa akong –

W: mhmm mhmm

C: – papa.

W: practice naka-anhi siya? Hmm.

C: oh–dili–dili diri. Didto pa. Dili pa to college.

W: sa... kuan...

C: sa Magpet pa to.

W: high school?

C: oh sa high school. Graduate nako'g high school.

W: oh

C: oh. Buhi pa man akong papa. Akong mama wala na. Patay na pa–mama –

W: mhmm. Bitaw.

C: – nako adto, Waka.

W: oo

C: mao to akong experience Waka ba na sige mi'g, ma–maka... makahinumdum mi no
kay mag-sige mi'g katawa sa kong papa.

W: nangita sya og kuan (laughing)...

C: og nangita sya og (laughing) needle pin. Needle pin man'y –

W: needle pin no? –

C: – tawag ana sa amoa. –

W: – Ooohh.

C: – Kanang naa diri sa ribbon.

W: mhmm

C: mhm. Mao to. So, pag-college nako Waka wala–wala jud ko’y sideline na.

W: mhm mhm

C: ning-eskwela jud ko.

W: focus ka?

C: focus jud ko.

W: mhm

C: pag-college –

W: oh sige.

C: – nako wala na ko’y sideline. Mhmm. –

W: mhmmm

C: – Focus ko sa eskwela.

W: mhmm

C: at least Waka... bisan kuan, bisan... wala ko’y kita pero, makaya pa man nako’g baktas gud ang eskwelahan kay duol-duol ra man. Di man ka’y layo.

W: mhmm

C: so... wal–wala na ko’y gasto og pamiliti. Magbaktas ra ko kada-buntag. At least sayo akong klase.

W: mhm

C: – Di pa ka’y init. –

W: mhmm

C: – Alas... otso. Seven-thirty baktas –

W: seven-thirty?

C: – na ko.

W: ooh

C: seven-thirty. Di pa man ka’y na init.

W: mhmm

C: kuan pa mana, vitamin-c pa manang init ana. Vitamin-sun.

W: vitamin-sun?

C: (laughing)

W: kung sayo pa?

C: (laughing)

W: (laughing)

C: oh. Dapat mu-eskwela jud ka Waka kanang sayo. Kay dili pa kaayo init ba. –

W: tinuod

C: – Pwede pa ka magbaktas.

W: ooohh. Mhm mhm.

C: ooh. Unya... sa gabii ah i-imong subject i-end nimo’g gabii kay para magbaktas ka, di gihapon init, sa gabii.

W: oo

C: kuha ka’g subject sa gabii kay para pag-alas nuebe magbaktas –

W: mhmm

C: – ka... –

W: mhm mhm

C: – daghan man ka’g kauban baktas kay ang mga estudyante mu-ana man, “aah landong bitaw. Baktas ta.” –

W: mhm mhm

C: – Oh naa ka’y kauban.

W: mhm

C: di ba? Oh mao na. Mao to’y taktika nako, Waka. Wala ko’y –

W: so tibuok adlaw sa kuan, naa ka sa eskwelahan?

C: oh!

W: mhm

C: gikan alas-otso hangtud alas... alas-dose. Unya mukuha ko’g submit sa gabii na.

W: mhm mhm

C: nang remaining subject sa isa ka-adlaw.

W: mhmmm

C: gabii na nako i-enroll.

W: mhm mhm

C: oh kay para, pwede ra ko mag-kuan, magbaktas.Oh. –

W: mhmmm

C: – Mao to sya, Waka. Unya, ang... ang–didto na ko na... na, unsa ni Waka, nag.... nagpait sa... nag-practice teaching ko. –

W: mhmmm

C: – Kay adlaw man akong teach.

W: mhm

C: adlaw man ko muadto'g eskwelahan mu-report. So, nagpait ko kay dili man ko pwede mubaktas kay... ma—makapoy na man ka inig abot didto sa eskwelahan.

W: mhmm

C: kay mu—mu-handle pa baya ka'g klase, no? –

W: mhm mhm

C: – First year man –

W: mhm

C: – to akong gi-handle, Waka.

W: mhm mhm

C: murag elementary gihapon'g –

W: elementary?

C: – buot. Mhmm.

W: first year? –

C: first year –

W: – First –

C: – high school.

W: first year high school?

C: mhm. 'Nya, pag-abot nimo didto gisingot na ka, gikapoy na ka –

W: **mhm** (31:34)

C: – di ka pwede mubaktas.

W: mhm mhm

C: mao to sya, Waka. Usahay manghulam ko sa kong silingan og pamasaha. Taga-Piapi.

W: mhm mhmm

C: usahay kuan, ang among style sa among mga classmate nga kung maglisod mi Waka... kung... kung na ka'y barka-akong barkada adto Waka kay pulo kabuok. Kanang sa classroom.

W: mhm

C: kanang mga teacher lang pud Waka ba. **Sige ana mi** (32:00), “kinsa man’y bag-ong na-nahatagan og allowance?” Sya, “ako! Ako Clar.” “Oh. _____ (32:08) pahiram usa kay... naapiki ko’g kwarta.” Mhm. Ana Waka ba. (laughing)

W: ana diay? (laughing)

C: linkage (laughing)

W: (laughing)

C: linkage. Mangutana ka’g kinsa’y bag-ong nahatagan og allowance sa imong classmate. Oh. Manghiram.

W: hiram na lang?

C: manghiram ka.

W: oo

C:”hirama ko beh. Tagaan lang ka nako maabot akong allowance. Na-delayed man akong allowance.”

W: aaaahh

C: ooh. Ana.

W: mhmm

C: “sige, sige. Di lang usa ko mubayad sa balay. Di lang usa ko mubayad sa kong girentahan nga balay.” Ingon akong classmate.

W: mhm

C: ing ko, “**huramon nako ang kwarta sa imo ha?** (32:34)” Di, lipay kaayo ko! Oh kay na’y nagpahulam. (laughing)

W: (laughing) at least. Ooh.

C: no? Ana ang–ang cycle –

W: _____ (32:44) –

C: – lang sya, Waka.

W: cycle lang?

C: cyle. Oh cycle –

W: mhmm

C: – among kinabuhi.

W: mhm mhm

C: at least kung daghan ka’g friend di–di man ka maglisod kay makahangyo man ka.

W: mhmm

C: pero ang, importante is mubayad ka. –

W: – **correct** (32:54).

C: – Kay alang-alang, unsa na pud’y iyang kan-on og di ka mubayad?

W: mhm–otherwise, na wala ka’y friends, no? –

C: oh –

W: – Di ba?

C: – wala ka’y friends.

W: mhm mhm

C: ooh. Kung ingon-ana na mag-magminaro ka –

W: mhmm

C: – kanang, kuan, mulikay ka –

W: mhmm

C: – sa imong utang.

W: mhmm

C: dapat kung unsa imong utang, bayaran to nimo –

W: _____ (33:07).

C: – sya para... pautangon pa ka'g utro.

W: mhm mhm

C: ana among agreement sa among mga classmate. Kay dili man pud sila taga-Dabaw.

W: mhmmm

C: mga taga-bukid pud ang taga-Holy Cross, Waka.

W: aaaahh so nag –

C: kasagaran

W: tinabangay?

C: oh tinabangay.

W: mhmmm

C: tinabangay mi Waka oy. **Sige, unya naa** (33:22), “kanang... naa man ta’y requirement na project. Unya wa man ko’y kwarta.” Ing sya nga, “pahuramun taka.”

Ana. (laughng)

W: (laughing). Ana? (laughing)

C: ana. Oh. Ana, Waka.(laughing)

W: (laughing)

C: pero, kanang, kuan na gyud nimo kanang sinati na gyud nimo nga classmate, ana gani? Kanang close friend na gyud mo ba.

W: close friend gyud?

C: oh

W: oh!

C: ah! Kanang, kuan... ingon sya... “hala oy, di man ko kabalo muhimo aning lesson plan oy.” “Oh, unya?” Sya, “uban ko sa inyoha beh. Tudloi ko.” “Uban!” (laughing)

W: niuban? (laughing)

C: (laughing). Uban sa balay, Waka.

W: oo. Oh. –

C: oh –

W: – Nya tudluan sya nimo?

C: oh. Baktas na pud mi, baktas. Unya... –

W: (chuckling)

C: – pa-adto sa balay... usahay muabot gud mi tagpulo kabuok, Waka. Maayo man ko himo’g lesson plan kay maayo lagi ko mu-ana. –

W: ooohh. Bitaw.

C: – Maayo man ko musulat.

W: oh

C: so kung detailed lesson plan Waka, lisod man gud himuon kay hastang ang ‘good morning’ iapil man nimo’g s–sulat.

W: daghan kaayo –

C: ang detailed –

W: – imohang isulat?

C: – oh. Ang detailed. –

W: oh

C: – Okay ra tong katong short. Katong –

W: oo

C: – shortcut nga... lesson plan.

W: ooh. Pero kanang kumpleto nga –

C: pero kanang kumpleto –

W: – lesson plan?

C: – nga lesson plan, lisod himuon!

W: mhm mhm

C: mao to nga – ako man’y maayo muhimo’g lesson plan – muana sya nga, “Misa...” Ah ang–ang pinakahighest kay 15, unya 14 akoo, di, usa ra... _____ (34:36), “ah you are very good.” Ah very good no, very good akong lesson plan –

W: mhm mhm

C: – naminaw akong mga classmate. Aaahh, uban sila sa balay oy! (laughing)

W: (laughing)

C: makakwarta gihapon ko Waka kay –

W: aaaahh

C: – malibre man ko sa balay og kaon.

W: aaaaaahhh

C: (laughing)

W: ah kaon?

C: oh

W: mhmmm

C: libre ko kaon sa balay.

W: libre ka kaon sa balay? Mhmn.

C: kay syempre naa man sila'y kwarta.

W: oo

C: oh. To akong mga classmate naa man sila'y kwarta. Usahay mag-amot-amot mi kay napulo kabuok mag-amot-amot mi'g pagkaon Waka –

W: mhm mhm

C: – di, managhan!

W: mhm mhm

C: di ba? Di man ka'y gud kuan, kanang... di ka'y bug-at kung magtinabangay mo.

W: mhm

C: mhm

W: bitaw

C: tag-tag-singkwenta pesos, “ooh, singkwenta pesos, amot ta. Mangaon ta sa balay.”

W: mhmm

C: “samtang naghimo ta'g lesson plan.” Kay lami man gud ikaon Waka kanang, magsulat ka na'y (laughing)... –

W: magsulat? **Mhm** (35:20).

C: 'nya, dili pa musulod ang kuan, idea sa imohang utok.

W: oh. _____ (35:25) –

C: *unya* (35:25) –

W: _____ (35:26).

C: – lami man i-ana, i-kaon-kaon. “Ge, amot ta, amot ta. Oh.” Amot. ‘Nya atubang, atubang mi tanan! Waka, atubang tanan. Muana dayon *inig abot* (35:34) sa eskwelahan, “kinsa man’y source sa inyong lesson plan?” (laughing)

W: (laughing)

C: pero lain-lain man mi’g kuan, Waka.

W: lain-lain ang kuan?

C: lain-lain mi’g major.

W: oo

C: na’y major in Scoence, na’y Filipino... naa’y Cahecist. Naa’y kuan Waka, naa’y... Mathematics. Naa’y... basta lain-lain lagi mi’g major Waka pero m–ipon mi tanan, ipon mi tanan.

W: mhm mhm

C: ‘nya... “ah sige, sige. Asa man ka naglisod?” (laughing)

W: (laughing)

C: “asa man ka naglisod?” “Kani diri dapita Cla, oh. Kay, lisod na man. Di na man ko kabalo musumpay.” “Atong sumpayan.” (laughing)

W: ana (laughing)

C: oh. Oo. Sadya maning college, Waka.

W: no? Mhm mhm.

C: kung, daghan lang ka'g friends, sadya ba. 'Nya... ingon na sila, ah, nahuman na, nahuman na. "Ah sige, sige, sige. Mamalik ta'g kuan, eskwelahan."

W: mhmmmmmm

C: mamalik mi'g eskwelahan, Waka. Usually naa mi sa balay mga... tag-kuan... tag... ang among klase man gud sa katong practice teaching kay adlaw man. So gabii... mga alas-kuarto naa na mi sa balay. Maghimo na mi'g lesson plan sa... the following day.

W: following day?

C & W: ooh

C: himo na mi ana'g lesson plan. Mao lagi to, Waka. Sadya Waka ba. Nga –

W: sadya daghang tawo?

C: – kanang...

W: daghng friends?

C: daghang friends –

W: mhmm

C: – 'nya, maka-suporta pud sa imoha.

W: mhmmmm

C: so mao to experience linkage ug advantage Waka nga –

W: mhmm

C: – kanang, daghan ka'g friends.

W: mhm mhm

C: kay makahangyo man ka. Mao to akong papa... ingon akong papa, "nya, kumusta na man eskwela nimo?" Ko, "okay ra man ko pa, oy. Basta kay padal-an lang ko'g allowance."

W: mhmmm

C: oh. Padal-an ko'g allowance. "Nya pila akong allowance kada-bulan, Waka? 600.

W: 600? Mhm.

C: 300 ang tuition 'nya 300 ang... ang... –

W: baon?

C: – allowance nako.

W: allowance? Ooh.

C: pamasaha

W: mhm mhm

C: pamasaha ug kaon. Mhm.

W: mhmmm

C: mao to sya Waka nga, naka-survive ko. Pero naa pa man'y—naa pud'y koleksyon sa amoang kuan sa amoang... among balay. Mao pud to'y ipalit-palit nako'g... kung mahutdan jud ko'g kwarta kanang mga requirements –

W: mhmmmm

C: ana. **Mao** (37:40) para di ko kahulam. Naa'y time man pud Waka nga, di pud ka kahulam sa imong mga friend kay naglisod pud sila.

W: mhmm

C: no? Bisag nag-naa mi agreement nga, "kani, kani atong buhaton kung wa ta'y kwarta." Kay –

W: mhmm

C: – agreement ra man to namo. 'Nya naa man gyud'y time nga di ka kahulm kay wala pud.

W: mhm mhm

C: magdungan mo'g wala Waka ba. So, naa gyud ka'y kuan, naa gyud ka'y extra nga kwarta. Extra income.

W: mhmmm

C: at least akong papa nakahuna-huna sya nga, kuan, kanang n–nag-advance man gud sila'g palit og kuan Waka, balay.

W: mhmm

C: para parentahan. So na'y gamay'ng livelihood. Pero pila ra man'y renta sa una. Gamay ra man pud.

W: sa Piapi?

C: oh. Barato ra man sa una'ng renta, Waka.

W: mhmmm

C: mao to nga kuan, kanang... akong papa kampante ra pud sya kaayo Waka. Murag confident lang pud sya nga... maka-eskwela ko kay naa'y balay giparentahan. Pero gamay ra gud og kuan, Waka. _____ (38:34) pero, sige lang. Ok—at least nakahuman jud ko Waka nga nag... –

W: mhm mhm

C: – nagsagol ko og kuan no... nagsagol-sagol ko'g... kanang... unsa ni... panghiram.

W: mhm mhm

C: pag-pangutang.

W: (chuckling) **mangutang** (38:47).

C: ngutang (laughing)

W: (laughing)

C: **kay** (38:49) naa pa to'y lending sa una nga kwarta Waka para sa estudyante, ah kanunay ko manghulam ba.

W: lending para sa estudyante?

C: oh

W: naa?

C: wala man. –

W: mhm

C: – Wala man'y scholarship sa una, Waka.

W: aah ooohh. Oo.

C: di pareha karon ba nga –

W: mhm mhm

C: – daghan'g scholarship –

W: mhm mhm

C: – ma-kuan ka –

W: wala scholarship sa una?

C: oh. Ma-unsa na, malibre ka sa scholarship.

W: mhmmmm

C: karon wala wa–sa una Waka wala.

W: wala?

C: 'nya pina–ang pinakbarato ra bang eskwelahan sa una Holy Cross.

W: mhmmmm

C: ah hasta karon! Holy Cross man'y pinakabarato sa... kuan, kanang sectarian school.

Katong Katoliko nga –

W: mhmm

C: – eskwelahan ba.

W: mhmm

C: sila ang pinakbarato. Ang Holy Cross.

W: mhmmm

C: ang pinakmahal Ateneo. Ang sa kuan...

W: mhm

C: mhm. Unya mao to nga pagkahuman nako'g college Waka, aah na didto na ko nanarbaho sa MDC.

W: mhm. Okay na? Mhm.

C: okay na sya. At least nakatabang na ko. Nakahuman ko.

W: mhmm

C: nakatabang ko sa mga pobre nako nga paryente.

W: oo

C: no? Unya... daghan pud ko'g kuan, daghan pud ko'g... sideline nga naagian Waka sa paghuman –

W: no?

C: – nako'g kuan –

W: daghan no? Sukad sa kuan no, gamay –

C: tong –

W: – pa no?

C: – bata pa ko.

W: oh

C: mhm. Kanang... ang kinabuhi man gud sa tawo Waka is... kinugihan man gyud ug ang iyahang... kuan ba, kanang, iyahang plan. Dapat naa pud ka'y –

W; plan?

C: – long–long range plan.

W: mhmm

C: kung kuan, kanang... labi na'g naa na ka'y pamilya. Dapat naa ka'y long range plan kung unsaon sya. Kay dili man ko ka-imagine no nga... paghuman nako'g–pila ka-years ko nanarbaho? 27... twenty... 26 man ko ning-graduate og kuan...

W: mhm mhm

C: 26 years old man ko ni-graduate og college.

W: college? Mhmm.

C: so pagka-26, human na ko'g graduate. 26 naka-trabaho na man ko dayon.

W: mhmm

C: 26, 27, 28, 29. At least naka-trabaho ko'g 4 years. Waka.

W: 4 years? Mhm.

C: ang pagka-30 kay nam–nam–naminyo na man ko. –

W: mhm mhm.

C: – nakasal –

W: 30?

C: – na ko.

C & W: mhm

C: so, kuan, kanang... g–akong huna-huna man gud Waka is... kung magminyo ko'g sayo... 'nya wala pa ko'y ipon... –

W: mhm

C: – maglisod man gihapon ko, Waka.

W: mhm mhm

C: wala ko nasayo'g kaminyo. 'Nya kuan, kanang... focus pud ko sa akong trabaho.

Pero n-naa ko'y uyab. Daghan man nanguyab sa akoa sa una Waka oy.

W: mhmmm

C: na di man ta ko gwapa.

W: (chuckling)

C: kana lang kay astig, ana, kanang kiat og nawong –

W: _____ (41:21)

C: (laughing)

W: (laughing). Okay ra ka? (laughing)

C: (laughing). Pero wa man pud ko napa-angki Waka kay kanang, kuan, mga suod–
suod nako'ng mga laki sa una, Waka.

W: mhmm

C: dalaga pa ko?

W: mhm mhm

C: oooohh. A—kuan daghan nako lalake nga barkada.

W: mhmmmm sigurado. (laughing)

C: oh! Lalake man akong mga barkada –

W: oo

C: – sa una, Waka. **Anha** (4139) to'y time nga... daghan nanguyab sa akoa ang isa naa
sa... naa sa silong, ang isa naa sa taas.

W: (laughing) naa silong, isa sa taas? (laughing)

C: (laughing). Lagi Waka no? Hadlok no? (laughing)

W: hadlok (laughing).

C: (laughing). 'Nya... na ko nga... pero ni-graduate na ko adto, Waka. Nagtrabaho na ko adto. Na kanang kuan ba, kanang, unsa na... murag nagdula lang gani ka?

W: mhmmm

C: oooohh. Ana ra ko nga, "ay natural ra mana sila manguwa–manguyab kay dalaga man ko no."

W: bitaw. Oh oooohh.

C: pero walay... walay kanang gugma-gugma sa kasing-kasing. Kanang –

W: mhm

C: – pasagdi ra na siya. (laughing)

W: (laughing). Walay gugma diay?

C: wala. (laughing)

W: (laughing)

C: wala Waka. Sa ka-busy sa imong kinabuhi na'y –

W: no?

C: – manguyab sa imoha?

W: oh. na'y muduol pero kuan?

C: ooh

W: mhm

C: ambot lang naka-learn ko Waka sa akong mga igsoon nga... gikan sa akong duha ka-igsoon nga babae nga naglisod gani sila pagkaminyo?

W: mhmmmm

C: murag dili ko dali mahigugma.

W: mhmmmmmm

C: murag nabato akong kasing-kasing (laughing). Nigahi sya ba. (laughing)

W: mhm. Gihagi sya? (chuckling)

C: (laughing). Na ko nga, “ah! Sagdi ra gud na sila oy. Natural ra mana sila nga muduol sa akua kay bae man ko. Alang-alang’g... bae pud’y muduol nako nga bae man ko.

Dapat laki ang muduol sa akua, di ba?

W: mhmm

C: ooh. Kay kung babae ang muduol sa akua, sa ato pa tomboy ko. Kay... (laughing)

W: (laughing)

C: ing nako, “kay lalake mana sila. Natural ra gyud na sila maibog og babae.” Di ba Waka? Ana ra akong prinsipyo, Waka. Ing ko nga, “sige lang, panguyab mo.” Mhmp. Human diay, “kanang... ma–maka–maka... makapabuntis diay mo nako nga... propesyonal na ko?” (laughing) Oh –

W: **mao?** (43:20)

C: – kabalo man ko mu-handle.

W: oo

C: oo. Ana. Ni-ana ko sa ilaha. Unya Waka... kaning si Loloy... –

W: mhm

C: – kaning si Loloy... kuan mani sya, hilomun man gud ni sya sa ulitaw pa, Waka. Dili ni sya kanang garaon –

W: mhm mhm

C: – dili man mi ani niya barkada. Silingan lang mi pero di mi barkada.

W: mhmmmm

C: mhmm. ‘Nya... maminaw ra man, mutan-aw ra mana sya sa akua. Katong nag-eskwela pa ko mutan-aw ra man sya sa akua.

W: mhm mhmm

C: mulabay man ko sa ilaha kay again man ilang balay. –

W: **agi** (43:48) lang?

C: – Naa ra kanto.

W: oh

C: oh mu–mutan-aw ra na sya sa akua. Unya... kuan, kanang... kaila mi.

W: mhmm

C: kaila pero dili man ko na–wala man ko ka-crush sa una niya. Wala Waka kay daghan baya ko lalake no.

W: mhm mhm. (laughing)

C: ika-pito ra nako na syang uyab.

W: (laughing)

C: ika-pito nako –

W: ika-pito na sya?

C: oh! Pero kanang uyab nga uyab-uyab lang gud para ingnong babae nga –

W: oo. Oh.

C: – na’y uyab. –

W: mhm

C: – Ana ra Waka ba. Murag plastikan.

W: plastikan? Mhmm.

C: ooh. Pwede diay ta manguyab nga nang plastikan lang no?

C & W: mhmm

C: ma'y man gud sa unang panahon Waka kay... sa... amoang time kay kung gunitan ka, di mana sya pwede. Di ka pwede halukan. Oh.

W: halukan?

C: kanang mag-kissing. Dili –

W: ah mag-kissing? –

C: – sya pwede.

W: – Halok? Ooohh.

C: dili sya pwede.

W: dili pwede? Aaahh.

C: di sya pwede. Bawal na sa amoang time.

W: mhmmm

C: mhm. Kung di kung halukan ka 'nya... kanang mag-gunit-gunit na ka, pakasal gyud mo.

W: pakasal na? (laughing)

C: (laughing)

W: (laughing) gunitan ka lang? Pakasal? (laughing)

C: oh kanang loving kaayo nga... –

W: ooh

C: – kuan, boyfriend ug girlfriend?

W: boyfriend. Oo.

C: pakasal dayon ka.

W: kasal dayon?

C: ana

W: oooooohh

C: ah lahi na mang mga ge—new generation no kay mag-ipon man gani sa uyab atbang pa sa ginikanan. (laughing)

W: (laughing)

C: di ba, Waka no?

W: mhm mhm

C: pero ako disiplinado jud ko nanguyab, Waka.

W: mhmmmm

C: mhm. Disiplinado jud ko nanguyab. So kuan mana, si Loloy kay aktib man pud ni sa kuan, bata pa. Aktib man sya sa mga Kapunungan... sa family planning... organization of the Philippines apil mani sya. Apil pud ko.

W: mhm mhm

C: sa simbahan apil sya. Apil pud ko. So didto mi nagka-kaila.

W: asa ka simbahan?

C: diha sa Fatima.

W: Fatima?

C: mhm

W: mhmm

C: kuan man ko sa dalaga pa ko katekista man ko Waka sa –

W: mhmmmm

C: – kuan... ma-usahay _____ (45:31) katong colle-ay nahuman na ko'g graduate kay... magtudlo man ko'g mga bata kanang cathecism.

W: mhm

C: about sa kanang... rosary... –

W: mhm mhm

C: – kana ganing unsaon pag-rosaryo... oh. Mao na akong trabaho sa kapilya.

W: mhm mhm

C: unya si Loloy, kuan pud na sya, duol pud na sya kay ga-altar boy mana sya sa una.

W: altar boy sya? (chuckling). Oh altar boy sya?

C: oh –

W: mhmm

C: – altar boy na sya.

W: *diri?* _____ (45:52) no?

C: oh. So, mao to nga nag-ila mi... unya ni-ingon ko, “nganong niundang diay ka'g altar boy?”

W: mhm

C: sya, “wa na man mi ikapalit pud og kuan, uniform sa simbahan.” (laughing)

W: (laughing). Luoy oy.

C: ooh. Mao to ning-undang sya'g altar boy. ‘Nya ni-focus na pud sya sa iyang traba-iyang eskwela.

W: eskwela?

W & C: mhmmm

C: pero pag-uyab namo wa na—wa na sya'y—di na sya, altar boy. Pero aktib sya sa simbahan.

W: mhmmmm

C: kay kuan mana sya Asuncuon Youth of... AYO. Asuncion Youth...basta! Kuan na sya sa kapilya Waka, officer pud na sya.

W: officer pud sya?

C: mhmm

W: mhmm

C: pero buutan gyud na sya Waka. Kay, kuan... dili man gud sya, supakiro.

W: supakiro?

C: ang di nako ganahan na kanang lalaki Waka kanang siya gani ang matuman?

W: mhm mhmmmm

C: oh. Dili ko ganahan ana.

W: mhm mhmm

C: oh. Kanang—kanang kang doctor Ting, di ko ganahan laki ingon-ana.

W: (laughing)

C: mhmm

W: kasabot ko. (laughing)

C: kasabot ka?

W: mhm mhmm

C: di ko ganahan sa laki nga ingon-ana. Unya kanang, sige'g ana?

W: kanang dominant nga tawo?

C: oh? —

W: mhm

C: – Kanang sige'g saba?

W & C: mhmm

C: ana Waka. Daghan ko'g uyab gi... gi... split–nag-split mi Waka kay kanang... kana ganing isog? –

W: isog? –

C: – Na gusto –

W: – Isog na kuan –

C: – niya nga ikaw ang kuanon, ikaw ang... i-down niiya?

W: ah oo.

C: di ko ganahan ana Waka.

W: _____ (47:13)? Oo. (chuckling)

C: ooh. Di ko ganahan ana. Ah hate nako na nga tawo.

W: mhmm

C: oh. Mao na... mao na ang kuan... gawas sa livelihood nga, nang mga love life.

W: love life? Ooohh.

C: apil man gud na sya no, kay... kuan 'nya kato akong mga–mga suitors sa una kay... kung mamisita nako daghan dala'g pagkaon. Na'y mudala'g kanang, merienda... na'y madala'g isda nga presko kay naa ko'y suitor nga mananagat, Waka.

W: suitor na mananagat?

C: mhm

W: oooohh

C: katong ni-graduate na gud ko. 'Nya... kugihan man sya kay, kada-buntag, muadto sya sa balay, hatagan ko niya'g isda. 'Nya, mubalik sya pagkahapon. Mamisita sya sa akoo. Mhm.

W: wow (chuckling). Kada-adlaw na'y isda na –

C: mhm –

W: – ihatag?

C: – na'y isda.

W: oo

C: presko pa gyud na isda, Waka.

W: pres–aaaaahh.

C: kanang gold fish gani Waka?

W: mhmmmm

C: kanang isda sa bato?

W: isda sa bato? Oh.

C: mao na iyang ihatag sa akoo.

W: mhmm

C: 'nya ganahan sab ko. Pero dili–wala lang ko'y gugma, Waka. (laughing)

W: walay gugma? (laughing). Walay gugma diay? Ganahan pero... w–w–w –

C: (laughing). Ganahan man ko sa iyang batasan pero o –

W: batasan pero?

C: wala man niturok.

W: walay gugma? Mhm.

C: wala niturok, Waka.

W: wala niturok kang kuan? Hmm. ここから

C: ilhan manang nuturok imong gugma kay di ka katulog, mag-huna-huna na niya, dili

Waka.

W: oo. –

C: wala

W: – Si Loloy, naa? (chuckling)

C: ... dugay-dugay. Dugay –

W: dugay-dugay? Na –

C: – na siya nangulitaw –

W: – develop? Mhm.

C: – nako. Mga 1 year or 2 years.

W: mhmmm

C: dugay na sya nangulitaw nako.

W: mhmm

C: dugay mi nag-friend.

W: mhm mhm

C: pero... wala pa mi nag-uyab.

W: mhmmmm

C: friend lang mi.

W: mhm mhm

C: sa nawong. Sa nawong lang –

W: sa nawong?

C: – Waka.

W: (chuckling)

C: mhm. Nawong lang. 'Nya, kita-kita, ana. Pero wala sya ning-attempt og kuan nako... kanang, sayo og panguyab. Gi-paanad usa ko niya ba. Murag manok gani, Waka? Na paanaron usa ka. Kanang... –

W: mhm

C: – paduulon usa ka ba.

W: mhm mhmm

C: oo. “Unya na ka nako pangulitawhan.”

W: mhmmmm

C: “kanang friend lang usa ta.”

W: mhm mhmm

C: oo. Friend man gyud magsugod ang kuan Waka... wala-dugay ko na-develop pud ana niya, Waka.

W: mhm

C: murag akong paminaw murag laki akong kasing-kasing.

W: (laughing). Laki –

C: (laughing)

W: – imong kasing-kasing? (laughing)

C: (laughing). Ma'y gani Waka wa ko na-tomboy no? (laughing)

W: okay man ang tomboy. Mhm.

C: (laughing). Okay ang tomboy Waka kay di ka manganak no?

W: mhmm

C: ooh Wa ka'y-wa ka'y kanang, kuan, wa ka'y responsibilidad sa kinabuhi kung tomboy ang imohang... imohang kuan kay di man ka manganak.

W: mhmmm

C: mhm ba? Kanang mga tomboy Waka, ang ilahang, objective ana is... kanang... escapism mana sa kuan... pag-gasto og manganak ka.

W: escabist?

C: escapism. Kanang, mu-escape ka ba. –

W: escape? Ah oo.

C: – mu-escape ka nga di ka maka-anak kay para wa ka'y buhion.

W: oooohh

C: wala ka'y budget.

W: mhmm

C: di ba? Pero ambot lang wa ko kahibalo Waka kay... unya... ang kuan... pagka... pagka-minyo namong Loloy kay... kuan relax lang man mi. Bisag... nagpakasal mi unya among bangko... ang iyahang tigum sa bangko is kuan, 6,000. Unya akoa pud 6,000.

W: mhmm dako-dako.

C: unya ang nahibilin namong kwarta paghuman namo'g kasal Waka kay kuan... 45 pesos. (laughing)

W: (laughing) 45 pesos? Ang nabilin? Human kasal?

C: oh (laughing)

W: (laughing). Oooohh.

C: sige mi'g pangatawa duha. (laughing)

W: (laughing). 45 pesos. (laughing)

C: (laughing) oh.

W: human kasal? Oooohh.

C: oh human sa kasal, Waka. 'Nya, after kuan... after pila? Kuan man mi gikasal May, June, July, August—buntis man ko daan, Waka.

W: mhm mhm

C: after 4 months, nanganak ko. 'Nya ang among ang—pagpanganak no ang among kwarta... ang iyahang natigum 300, ako 300. 600 ra. (laughing).

W: (laughing)

C: buntis man ko daan pagpanganak kay... —

W: mhmm

C: — ingon sya nga, “pabuntisan ka nako daan kay sure-sure ta ba kay tiguwang na ta.

Basig di ta m—manganak.”

W: aaaaaahhh

C: nanganak pa gyud diay mi —

W: _____ (51:06) —

C: — Waka. Mhm.

W: just in case?

C: ooh

W: mhmm

C: ingon sya nga, “kanang, kanang pag-trial ta kay basin... pareho tang duha di manganak.” (laughing)

W: ana diay? So dili sya at—by accident?

C: dili. Gituyo —

W: gituyo? Mhm.

C: gituyo namo, Waka

W: aaaaahh

C: 'nya kabalo ka ngano? Naka-anak ko? Nagpahilot pa pud ko Waka usa ko naka-anak.

W: mhmmmmmm

C: mhm

W: nagpahilot?

C: mhm

W: mhm. Para?

C: kanang tulo nako ka-anak, h-hilot gud ko ana Waka –

W: aaaaahh

C: – para maka-anak ko.

W: mhmmmmmmmm

C: di man ko ka-anak Waka kay akong... akong matres kay ubos.

W: mhmmmm. So kinahanglan magpa-kuan... –

C: mhm

W: – hilot?

C: ipa-ipa-angat sya.

W: oh ooohh.

C: ipa-angat sya, Waka.

W: mhmmmmmm

C: mao to sige mi'g pangatawa. "Hala! unsa *na'y* (51:45) kinabuhi diay nato oy. 600 ra man atong kwarta diay oy." Sa-duha-duha baya mi nanarbaho no?

W: oh

C: gikan pa sa una (laughing) hangtud karon.

W: (laughing)

C: (laughing) unya... (laughing)

W: (laughing)

C: (laughing). Mao to nga... kuan... sya nag-trabaho kay kuan baya na sya... first class radio operator.

W: mhmm

C: naa mana sila'y board, Waka. Sa NTC.

W: mhmm

C: license mana sya.

W: MTC? M?

C: NTC

W: NTC?

C: National –

W: national –

C: – Tele Communication.

W: mhm mhm

C: oh. National Telecommunication na sila –

W: mhmm

C: – Waka ilahang... ilang lisensya. –

W: mhm mhm

C: – License na sya.

W: license gyud? Oh.

C: mhm. So mao to. Nga... sige mi'g trabahong duha, sige mi'g trabaho, unya... na tulo among anak. Pastang lisura na oy. Lisod na gud kaayo –

W: lisod na kaayo?

C; – Waka.

W: ooh

C: – Economic kuan, status namo adto.

W: oohh

C: kay ang iyahang sweldo is 3,000. Unya ako sais mil. Di... 9? 9 unya tulo kabuok imong anak, Waka. Di ma-igo ba.

W: mhmm mhm

C: dapat man gud kung... tulo kabuok imong anak, onum mo mangaon, naa pa'y katabang, pito! Pito no?

W: ooh

C: sa una nga panahon is... 300 ang adlaw to 400 imong budget. Sa 19-kuan, 19... 1990.

W: 1990. Mhmm.

C: ana imong budget Waka ba.

W: 300 hangtud 400?

C: oh

W: oh

C: 'nya, 300 na daan, 9,000 na ang imohang –

W: _____ (53:09)? Ah –

C: – bulan.

W: – igo ra. (laughing)

C: igo ra gyud sya, Waka.

W: oooohh

C: unya, unsaon pa pagpa-eskwela?

W: oh. bitaw.

C: (laughing)

W: (laughing)

C: ma... imagine?

W: mhm no? Ooh.

C: oh. Imagine-non nimo na sya, Waka.

W: ooohh

C: ka-gamay ana nga sweldo

W: mhm mhmm

C: pero naka-survive man gihapon mi Waka –

W: survive?

C: – bisag manghulam mi silingan.

W: mhm mhmm

C: pero hulam lang gihapon, Waka. Kung sa estudyante pa ko hulam, karon hulam lang gihapon ko –

W: pareha gihapon sa –

C: – pagkaminyo.

W: – kuan...

C: no pait no?

W: **sidigang?** (53:36)

C: mhm

W: – **Dili manilinda?** (53:57)

C: dili

W: mhm

C: kay ang kuan man gud, ang iyang desisyon is... si Loloy, ingon sya nga, “kung magpa-eskwela ta, murag wa gyud ta’y kaya ba.” Ana sya. Sya nga, “Ah kami bitaw high school... ako 2 years ra mani akong kurso pero naka-trabaho man ko.” Ana sya. “Di na lang ta pa-eskwela’g college.” Ana sya. “Kay murag ang... atong kita di man maigo.”

W: ooohh

C: “so di na lang–pa... istambayon lang usa nang mga bata.”

W: mhmm

C: ing ko nga, “dili sya maayo.”

W: mhm

C: “kay kung magplano ka nga... kuan, na’y future imong anak dapat... mu-eskwela gyud na sila kay... ngitngit kaayo ilahang future kung kuan... wala sila’y grado.”

W: mhmm

C: **ko** (54:22) Waka. Di man sya musugot mag-college ang mga bata.

W: sa una? Mhmmm.

C: sa una. So ako man ang nag-kuan nag–nag–nag-pursue sa mga bata.

W: mhmm

C: “eskwela mo, eskwela.” **Basta** (54:34) naka-survive man gihapon Waka no?

W: mhm mhm

C: oh. Bisan, gamay ra mi’g kita... pero... **hugot** (54:40) kuan jud Waka....

W: hugot?

C: – **austerity** (54:42) jud Waka.

W: **austerity** gyud? Ooohh.

C: mhm

Someone: **kuha sa** (54:46) –

W: paspas kaayo. Mhm. Mhm.

C: human na?

W: **austerity** gyud. (chuckling)

C: **austerity** gyud ang nahitabo Waka kay kung–or else... dili gyud–kanang simple lang nga kuan... kinabuhi. Kanang... kaon gani isa ka-putahe, ana. Wa na’y–wa na’y dugang ba.

W: mhmm

C: wa na’y dugang. Isa lang ka-recipe, isa ka-menu.

W: isa ka-menu?

C: kung sug–sinugba, sinugba tanan.

W: sinugba tanan?

C: oh (laughing)

W: (laughing). Ooohh.(laughing).

C: di ba? Oh. Ana.

W: ana? Oooohh.

C: kung sinugbang talong, talong lang tanan. Butangan'g kuan. Kung bulad, bulad lang tanan. Ana Waka ba.

W: mhmmm

C: di ba? M–maka-imagine ka nga, “unsa na maning kinabuhi nato oy?”

W: _____ **post thirty** (55:30).

C: no? Mhm.

Someone: ah?

C: pero–pero naka-survive baya **daw ah** (35:34) –depende gyud diay na sa pag-handle, Waka.

W: no? Lisod bitaw no?

C: depende–depende –

W: mhmm

C: – gyud na pag-handle sa tawo.

W: mhmmm

C: kung unsa. Kay kang–kanang pamilya man gud Waka kasagaran kung wala na sila'y kwarta... mag-inawayay man sila.

Someone (55:48): bitaw.

W: oooohh

C: no?

W: ooh. Kamo –

C: kami dili.

W: – kay dili man –

C: – Magplano mi. –

W: mhm

C: – Ko nga, “unsaon nato ni ha?” Aah –

W: so naka-istorya mo? Mhm.

C: oh

W: mhm

C: oh

W: commnicaton –

C: komunikasyon man ang importante.

W: communication importante?

C: oo. Istorya –

W: mhmmm

C: – ming duha. **Sa** (56:01), “unsaon man nato ni?” Sya nga, “sige mag-cash advance lang ko. Adto lang ko sa akong amo.” –

W: aaah –

C: – pwede –

W: ana sya?

C: – na sila mag-cash advance.

W: ooh

C: oh

W: cash advance na lang?

C: pwede man. Sa MDC naa pud’y cash adva–naa pud’y –

W: cash advance?

C: – petty cash.

W: mhm mhm

C: ang MDC.

W: mhmm

C: Waka. So pwede ra mangutang gud.

W: mhmmm

C: pero ang problema kay inig utang nimo, wa na pud ka'y sweldo.

W: ah oh kay –

C: (laughing)

W: – cash advance na. (laughing). Unya unsa man? (laughing). Unsaon?

C: didto na pud ka.

W: cash –

C: naghuna-huna –

W: – cash advance na pud? (laughing)

C: na pud ka. “Sige gulay na lang atong isud-an.” (laughing)

W: (laughing)

C: hay kataw-anan –

W: sige –

C: – Waka.

W: – salamat kaayo, Claire. (laughing)

C: (laughing)

W: (laughing). Nakasabay, gihapon?

C: lagi, Waka no?

(end of interview)